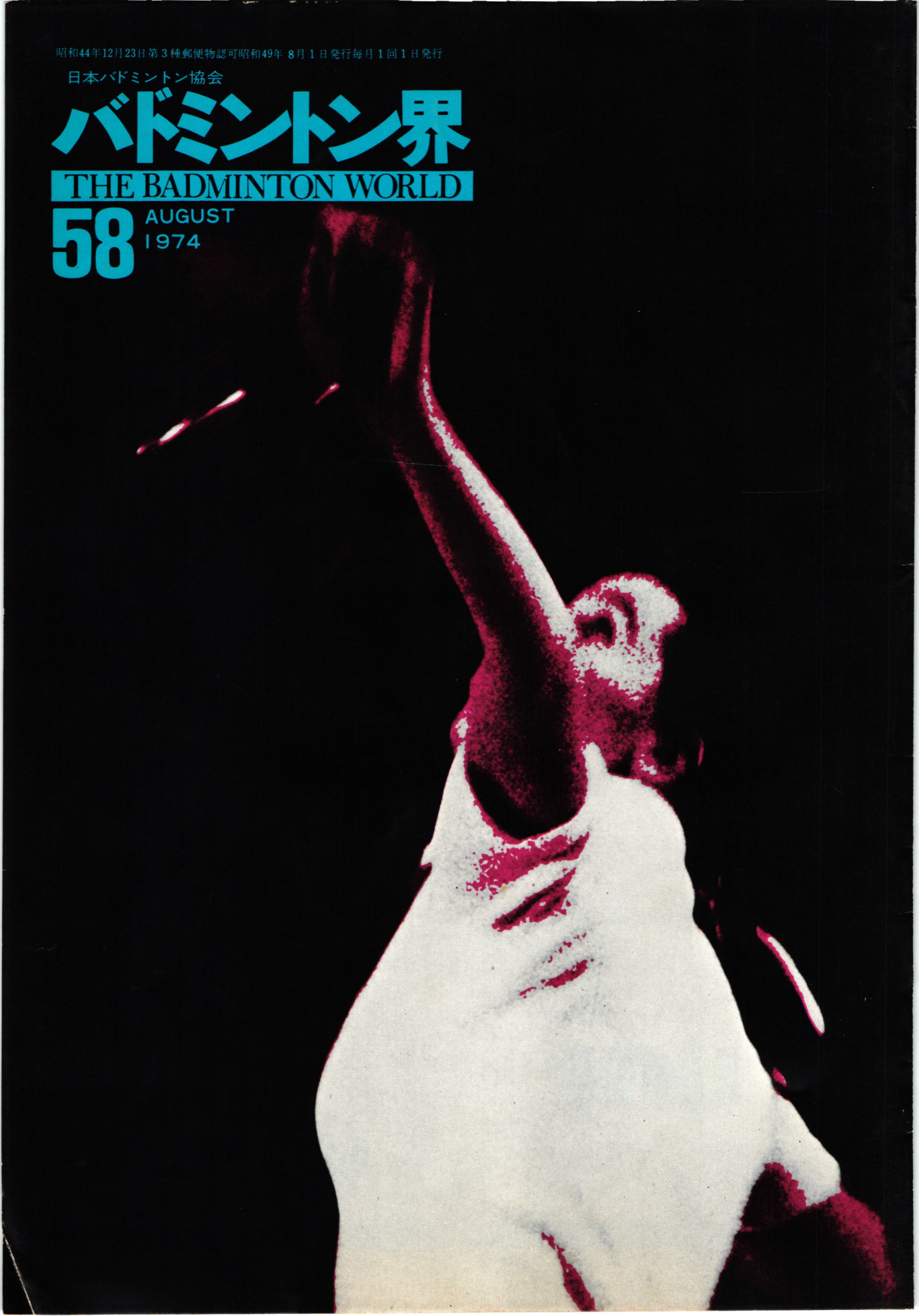
昭和44年12月23日第3種郵便物認可昭和49年 8月1日発行毎月1回1日発行

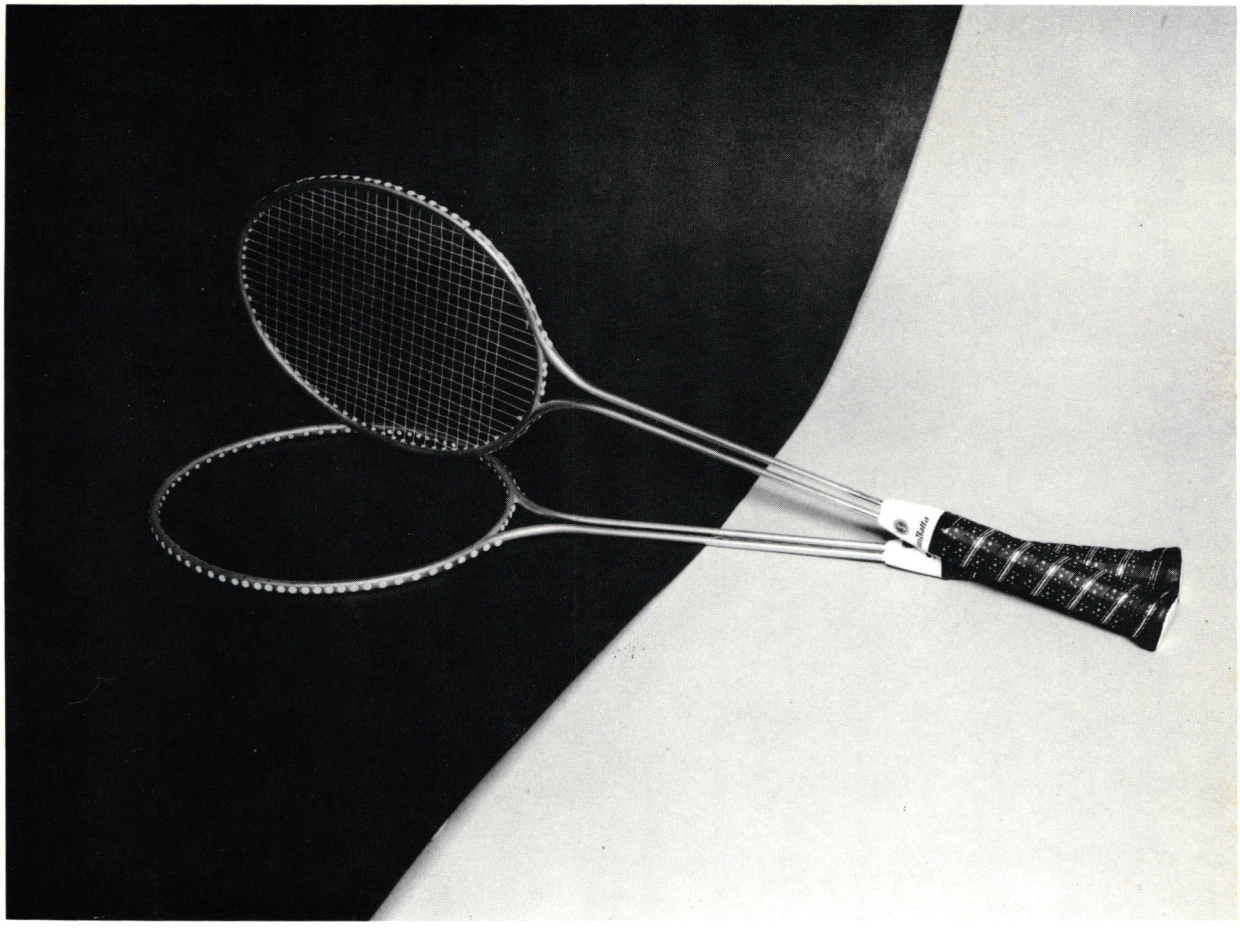
日本バドミントン協会

バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

58 AUGUST 1974





ALL STEEL RACKET SunBatta TWIN SHAFT

究明され！
完成された！
S-74
ALL ROUND

プレーヤーが長い間求めていたオールスチールが誕生しました。
従来のオールスチールラケットの利点及び欠点をあらゆる角度から究明され改良をし今ここに完成され皆様の目の前に現われました。
ツインシャフトの採用によって、フレームとシャフトとのひねりが最小限に押えられ自由自在なショットを楽しむ事が出来るでしょう。
アタックによし、レシーブによし、それがS-74オールラウンドです。
◇フレームのみ（ケース付）￥ 5,000

SunBatta TOKYO サンバタ



バドミントン界

〈49年8月号〉

《増ページ号》
中国・インドネシアついに対決……2
アジア大会代表選手決定……5
京都でもママさん大会開催さる……6
マスコミのとらえたバドミントン……8
体当たり実戦教室（第七回）小島一平……12
私の歩んできた道（第五回）中山紀子……14
★第22回デンマークオープン選手権大会写真集
男子シングルス……16
女子シングルス……20
男子ダブルス……22
女子ダブルス……24
混合ダブルス……26
全国高校選手権団体戦組合せ……30
ビギナーへの手紙（第三回）羽戸民敦……32
アキレス腱断裂に関する調査研究……34
協会通信……42
読者と編集者……43
編集室から・お知らせ……44

スタッフ／表紙撮影・山田真市／同製作・小浜正道／グラフ写真・連続写真・山田真市／協力・日本協会事務局、各加盟団体、愛読者

■国際招待バドミントン競技大会＝74年5月20日――23日

中国・インドネシアついに対決

湯仙虎、陳玉娘ともに単で楽勝



日本チーム左から石崎，谷口，村野，柴山，一人おいて田所

タイ国国際バドミントン競技大会は、去る5月20日から23日までバンコックで開かれ、中国、ホンコン、インドネシア、日本、マレーシア、シンガポール、タイの7か国の間で熱戦がくり広げられた。

日本からは村野浩監督以下、谷口寛（トヨタ自工）、田所光男（電電東京）、柴山きよ子（河崎ラケット）、石崎茂子（電電東京）の各選手が招待された。

■　■

東南アジア諸国では、バドミントンが非常に人気のあるスポーツであるということを、今大会であらためて痛感した。

まず、税関で「私たちは日本のバドミントンチームです」というと、いっさいのめんどうな手続きもなく、税関の車でホテルまで案内してくれた。そしてそれ以後帰国するまで、ボディガードがつけられ、試合に行くときは、パトカーの先導でノンストップというようすであった。

試合の入場料もコートサイドで三千円と高く、（キックボクシングのリングサイドで五百円程度）毎日、一万人以上収容できる会場は満員となった。

組合せも連日、中国対インドネシアのカードが組まれ、観客同様われわれも非常に興味深く観戦した。

インドネシアの男子は非常に軽いラケットを使用し、中国チームは従来どおりのウッドのフレームのものを使い、用具の面では対照的であった。

今回の競技大会は友好大会ということで、1ゲームオールとなった場合は、ファイナルゲームは行なわず引分けとしたため、各国の真の力は測りかねたが、やはり、中国とインドネシアは実力をそなえていた。

女子については、インドネシアのヴァラワティという大型選

手がめだつ程度で、来日したこともあるポピー・トゥメンコルはイギリスに留学中で、ミナルニはダブルス専門にプレーをしているとのことであった。

また、バンコック市内にはバドミントン専用の体育館がいくつかあり、照明もサイドから照らすという本格的なもので、われわれ日本チームも毎日午前中陸軍バドミントン専用体育館を使用させてもらっていたが、「この体育館について改善すべき点があったら言ってほしい」という質問を毎日受け、政府の肩入れの熱心さをあらためて感じさせられた。

（村野　浩）

〔各国の参加選手〕

中国＝
男子・湯仙虎、方凱祥、陳天祥
女子・陳玉娘、梁秋霞

マレーシア＝
男子・タン・アイク・モン、ジェームズ・セルヴァラジ、ファ・ア・フー
女子・シルビア・ウン・ロザリン・アン

シンガポール＝
男子・ウン・コー・ヤウ、リー・アン・ウン、タン・バン・チュ
女子・トンカム・キングマニー、アカラ、タタマ、ペチルーン

ホンコン＝
男子・マ・クォン・フー、シェン・キン・チュン、チュン・ウイン・サン、サン・サク・シン、サラ・ウ・ディン

インドネシア＝
男子・チュンチュン、クリスチャン
女子・タチ・スミラ、スリウィヤンティ、セレジア・ウィジャスタティ、ヴァラワティ

タイ＝
男子・サンゴブ・ラタヌソン、バンディ・ジャイエン、ポーンチャイ、チャイサク、ピチャイ、プリチャ、カバラート、ソーンチャイ

〔主な試合結果〕

▽男子シングルス

ピチャイ（タ）2（15—9, 18—13）0 谷口
方凱祥（中）1（15—8, 7—15）1 チュンチ
湯仙虎（中）2（15—9, 15—2）0 クリスチャン（イ）
バンディ（タ）2（15—6, 15—11）0 T・A・モン（マ）
湯仙虎 2（15—11, 15—4）0 チュンチュン
バンディ 1（15—5, 9—15）1 方凱祥

▽女子シングルス

S・ウン（マ）2（11—8, 11—8）0 スリウィヤンティ（イ）
R・アン（マ）1（8—11, 12—11）1 石崎
梁秋霞（中）2（11—3, 11—2）0 T・スミラ（イ）
陳玉娘（中）2（11—6, 11—5）0 スリウィヤンティ
タタマ（タ）2（11—6, 11—0）0 石崎

▽女子ダブルス

石崎 柴山 1（6—15, 15—11）1 トンカム アカラ
陳玉娘 梁秋霞 2（15—3, 15—3）0 スリウィヤンティ ウィジャスタティ
陳玉娘 梁秋霞 2（15—5, 15—10）0 S・ウン R・アン

▽男子ダブルス

湯仙虎 陳天祥 1（6—15, 15—11, 15—4）1 クリスチャン チュンチュン
谷口 田所 1（17—14, 4—15, 15—12）1 湯仙虎 方凱祥
クリスチャン チュンチュン 2（15—0, 17—15）0 バンディ サンゴブ
ピチャイ プリチャ 2（15—8, 15—8）0 谷口 田所
方凱祥 陳天祥 2（15—12, 15—6）0 モン フー

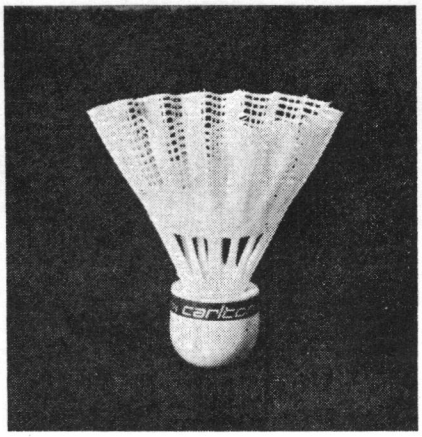


大会のペナント

カアルトン ニュートーナメント は水鳥？

ナイロンを感じさせないナイロン。

新開発された、カアルトン〝ニュートーナメント〟シャトルは、ナイロンと云うよりも英国製高級水鳥シャトルに最も類似した性能を備えた、新しいシャトルです。



ニュートーナメントの特徴

●打球音が変った●ラケットから離れる感じが変った●ネットでのターンノーバ（回転）が変った●スピン●シャトルに対する視覚度（よく見える）がよくなった●飛翔のときの一貫した安定性が増加された。

メトロレジャー株式会社

東京都千代田区外神田5-6-4 TEL. 833-3661（代）

■アジア大会代表選手決定

選考会で小島は意地みせる——本大会は出場辞退

●女子は西尾が健闘

第7回アジア競技大会は、イランの首府テヘランで9月1日から開催されるが、同大会に派遣される日本代表選手が次のとおり決定した。

〔男子選手〕

池田　信孝（電電東京）
栂野尾昌一（ヨネックススポーツ）
飯野　佳孝（日本大学）
土田　証雄（日本大学）

〔女子選手〕

湯木　博恵（河崎ラケット）
竹中　悦子（ヨネックススポーツ）
相沢マチ子（ヨネックススポーツ）
池田　美加（河崎ラケット）
西尾真理子（日本体育大学）

また、個人戦の出場選手は次のとおり。

▽男子シングルス
飯野、土田
▽男子ダブルス
池田・栂野尾、飯野・土田
▽女子シングルス
湯木、西尾
▽女子ダブルス
湯木・池田、相沢・竹中
▽混合ダブルス
栂野尾・竹中、池田・池田

また、日本チームの監督は、小宮淳宏氏（日本協会理事長）、コーチは福井正康氏（日本協会競技力向上委員）に決定した。

なお、去る6月8日、9日の両日、いすず自動車㈱川崎工場体育館で行なわれた、アジア競技大会日本代表選手選考大会の結果は以下のとおりであったが、男子シングルス優勝の小島一平選手（ラケットショップ元町）は、仕事の都合で出場を辞退した。

■日本代表選手選考大会

▽男子シングルス一回戦

小島　一平（RS元町）　2－0　中井　基夫（法大）
尾崎　幹雄（電電東京）　2－1　谷口　寛（トヨタ自工）
本間　順次（トヨタ自工）　2－1　工藤　勇参（熊本中央女高）
池田　信孝（電電東京）　2－1　舟山　敏彦（秋田県庁）

▽二回戦

小島　2－0　尾崎
本間　2－1　池田
栂野尾　2－0　今泉
秋山　2－0　銭谷

▽準決勝

小島　2（15－11、15－6）0　本間
栂野尾　2（15－5、15－2）0　秋山

▽決勝

小島　2（15－3、15－11）0　栂野尾

▽男子ダブルス一回戦

池田　信孝・栂野尾昌一　2－0　関村　順次・光男
小島　一平・秋山　真男　2－1　谷口　寛・田所　光男

栂野尾昌一（ヨネックス）　2－0　松口　金彦（早大）
今泉　勉（高岡市役所）　2－1　田所　光男（電電東京）
秋山　真男（秋山紙店）　2－0　須藤　茂（日体大）
銭谷　欽治（中大）　2－0　米沢　和男（高岡市役所）

▽二回戦

小島　2－0　尾崎
本間　2－1　池田
栂野尾　2－0　今泉
秋山　2－0　銭谷

▽準決勝

小島　2（15－11、15－6）0　本間
栂野尾　2（15－5、15－2）0　秋山

▽決勝

小島　2（15－3、15－11）0　栂野尾

▽男子ダブルス一回戦

池田　信孝・栂野尾昌一　2－0　関村　順次・光男
小島　一平・秋山　真男　2－1　谷口　寛・田所　光男

本間　順次・今泉　勉　2－0　銭谷　欽治・尾崎　幹雄
飯野　佳孝・土田　証雄　2－0　河村　博之・米沢　和男

▽準決勝

池田・栂野尾　2（15－15、15－7、15－8）1　小島・秋山
飯野・土田　2（15－17、16－15、17－11）0　本間・今泉

▽決勝

飯野・土田　2（15－4、10－15、15－7）1　池田・栂野尾

▽女子シングルス一回戦

塩崎　睦子（志貴野高）　2－0　秋本八代美（日体大）
相沢マチ子（ヨネックス）　2－0　古谷　成代（日体大）
堀川栄美子（新潟青陵高）　2－0　石崎　茂子（電電東京）
西尾真理子（日体大）　2－1　石田　雅子（日女体大）
池田　美加（河崎ラケット）　2－0　佐伯　智子（日体大）
徳田　敦子（四条畷短大）　2－0　柴山きよ子（河崎ラケット）

湯木　博恵（河崎ラケット）　2－0　塩崎　睦子
相沢　2－1　堀川
西尾　2－0　池田
徳田　2－0　竹中　悦子（ヨネックス）

▽準決勝

湯木　2（11－4、11－5）0　相沢
西尾　2（12－10、11－2）0　徳田

▽決勝

湯木　2（11－8、11－4）0　西尾

▽女子ダブルス一回戦

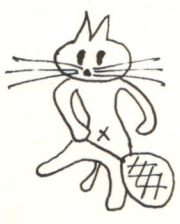
石崎　茂子・柴山きよ子　棄権　佐伯　智子・古谷　成代
西尾真理子・秋本八代美　2－1　石田　雅子・吉田　孝子
湯木　博恵・池田　美加　2－0　徳田　敦子・高田　幹子

▽準決勝

竹中・相沢　2（15－6、15－11）0　石崎・柴山
湯木・池田　2（15－7、15－13、7－15）1　西尾・本田

▽決勝

竹中・相沢　2（15－5、15－5）0　湯木・池田



■第一回京都府家庭婦人バドミントン大会

京都でもママさん大会開催さる!!

●市村　修



開会式のようす（上面右から，上原正士氏：筆者，野村嘉明氏）

京都府バドミントン協会の、普及委員会では昭和四十六年度より家庭婦人のバドミントン熱にこたえて、公営体育館の協力も得ながら、機会あるごとに、五回を一シリーズとして「家庭婦人バドミントン教室」を行ってまいりました。その成果でありましょうか、教室の卒業生の中でバドミントンの面白さにとりつかれて、継続してやっていきたいとの意欲のある方々でおのずから組織されたクラブ、小学校や中学校育友会など地域の顔なじみである同好有志によるクラブづくりや、結婚後何年か経過して子供の養育にほっと一息入れられる年令に達した学生時代の先輩、後輩が寄り集った昔とった杵柄組のクラブ等々、それぞれ特徴をもったクラブが誕生し、四十八年中に、ほぼ定期的に練習会を行うものが十クラブに達しましたので、四十九年度から京都府協会傘下の京都府社会人バドミントン連盟の中に「家庭婦人専門部」を設置して、家庭婦人のバドミントンの育成につとめることにいたしました。

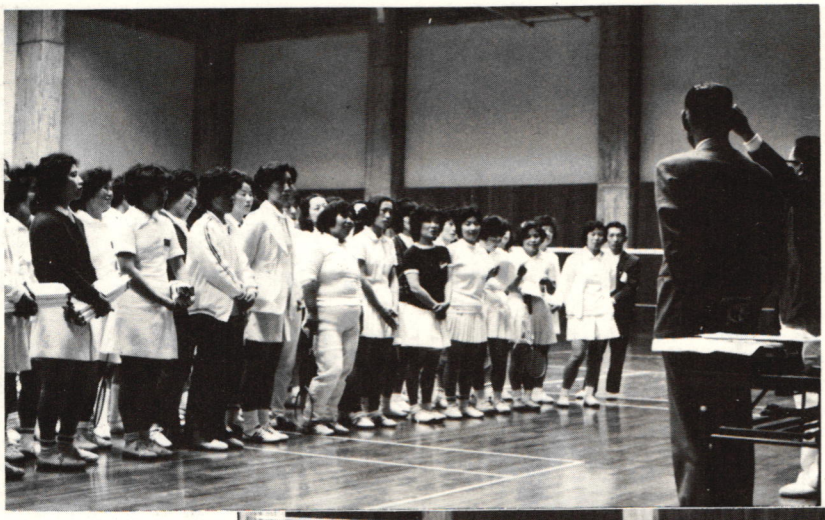
この発足の記念行事として、「第一回京都府家庭婦人バドミントン大会」を五月六日に京都府立体育館で開催いたしました。

なお、今まで大会を組織する機関がなかった関係で、クラブ同士で連絡を取り合って交流試合をやっておりますなじみの近隣他府県の同好クラブには、参加要請をして招待出場をしていただきました。

試合方法は一部、二部に分け三ダブルスのチーム対抗戦で、チーム編成は三ダブルスが出来るように六名ないし八名の選手といたしました。技倆差が大きいとゲームが面白くないので、一部は学生時代部活動の経験者や、競技歴三年以上の方々を、主体にチームを編成する。二部はバドミントンをはじめて短期で、競技歴の浅い方を主体に、チームを編成する、といたしました。

主催者としては思いがけない多数参加をいただき、参加者は各クラブのお世話役、出場者数一五〇名プラス同伴のお子さんなど家族多数で、会場はあふれんばかりの盛況で、スバラシイショットや、珍プレーが入りまじって、白熱したゲームと拍手と歓声に終始して、和気あいあい、にぎやかな大会を行いました。

「コートサイドではプレーに関



開会式にせいぞろいした選手



すること以外は雑談をしないこと」と競技開始前に参加者にお願いをして、館内の会議室を借用して「オシャベリルーム」を設定しましたがこれも大繁昌でした。出場クラブ名は次の通りです。

〔京都府〕 京都市・ドリブン、平安、シオン、梅津各クラブ
長岡京市・長岡クラブ
城陽市・今池クラブ
舞鶴市・舞鶴、今津、明倫各クラブ

〔大阪府〕 茨木市・春日丘、大池各クラブ
高槻市・高槻クラブ
守口市・守口クラブ

〔奈良県〕 奈良市・西華クラブ

当日のトピックスを雑記いたしますと、

●早朝に自宅を出発して、会場へくるまでに大回りをして実家に子供をあずけて、身軽でにこにこやってくる人。「雑念を払い、心おきなく戦うため」とのこと。

●バドミントンのお好きな奥さんの誕生日に誕生祝いのプレゼントとしてラケットをご主人から贈られた愛情ラケットをふりまわす人。

●ご主人とお子さんと家族総出で応援団を編成して、ワイワイ。ご持参のお弁当ムシャムシャ、転がったオニギリを追っかける人。「シャトルを追うよりスバシコイ」……。

〔当日の理事語録〕

●夫君の協力なくしてはできない大会だ

●いつか夫君ばかりの慰労会も考えねばならぬ

●勝敗にこだわる人はほとんどいない。優勝者を決める必要はない。

●参加者全員にゲーム数が均等になるように組合せの配慮をしなければならん。

これからの方針として、府内連盟員のみの大会にとどまらず、参加者の地域の限定はしないで参加したいクラブがあれば出場していただくオープン大会も開催する予定をしております。

各地の市町村でクラブを組織され、練習をつんで腕前があがれば対戦相手をさがすのが通例です。手合せを希望される方々は連絡先をお知らせくだされればオープン大会をするときには、ご案内をさせていただきます。

〒604 京都市中京区紙屋川通
丸太町下ル 市村修方
京都府社会人バドミントン連盟

40代の主婦も参加

外はもう真っ暗だというのに、ここだけは窓からこうこうとライトがもれている。中からは、激しく床を踏む音と羽根をたたくバシッという音が聞こえて来る。会場に足を一歩踏み入れると、ムッーとした熱気に圧倒された。〝さあいくわヨー！〟のかけ声で白い羽根が宙に舞う。〝ハイー〟というかん高い声と一緒にすばやく返る。スピードもかなりあるようだ。女性ばかりでなく、別コートでも若い男子四人のグループが、ダブルスの練習に励んでいた。

×　×　×

場所は、福井市月見二丁目の豊小体育館。去る三月から毎週水曜日の午後七時から九時までの二時間、約四十人のメンバーで「みのり地区バドミントン教室」が開講されている。生徒は男性十人のほか全部女性。ほとんどが近くに職場を持つ若い人たちだけに、集まりもかなりいいようだ。中には四十歳を過ぎた主婦や子供のお守りをしながら夫の練習を見に来ているママさんもいた。

×　×　×

練習の始まる午後七時前。〝さあー、今日もがんばらなくちゃあー〟と話しながら、ラケットを持ったメンバーたちが体育館に集まって来る。スポーツシャツに着替えを済ませた人たちは、来た人から順番に準備運動を始めている。〝いちに、いちに…〟とまずは足腰の運動から。三十分間ほど準備運動で汗を流し終えたころには、いつもの顔ぶれがそろう。

教室の指導を受け持つ福井市教委体育課勤務の山本敏彦さん(三七)の合図で、生徒たちは初心者から上級者までの四つのコートにそれぞれ分かれて、さっそく練習に入った。

×　×　×

「いやねえ、こんな年寄りがメンバーに入って先生には迷惑ばかりかけていますわヨ…。でもねえ私は以前からスポーツを一度やってみたかったし、主人や子供たちも勧めるものですから」と照れくさそうに話す、福井市西木田四丁目、主婦、大西歌子さん(四六)。思い切ってこのバドミントン教室に入った後は、以前から調子の悪かった胃腸もすっかり良くなった。

また小学校に通う二人の子供を連れて、まだ一度も練習を休んだことのないという、同市山奥町の主婦、田中栄子さん(三五)は「学生時代ちょっとスポーツをしたことはありますが、バドミントンは初めてです。家にだけ閉じ込もっているより、週に一回ずつでもこうやって体を鍛えるために外へ出るのはとてもいいです」と話している。先生の合図で練習は終わった。みんなでネットや羽根を片づけた後、それぞれが自主的に手に手に清掃道具を持った。

(福井新聞・5・4＝福井市役所体育課提供)

はつらつ小笠原多美ちゃん

帯広市総合体育館の第一体育室には、小中学生たちが数多くつめかけ、それぞれ黄色い声を張りあげてスポーツを楽しんでいる。ある者はバレーボール、ある者はテニス、そしてある者はマット運動に汗を流す。隅の方でも気合も鋭く、剣道や柔道をしている姿も…。北教組などのストライキで学校が休みになると、この第一体育室はたちまち子供たちでいっぱいになる。

☆　☆　☆

友人とバドミントンをしている女の子に声をかけてみた。コバルト・ブルーのセーターにジーパン姿。肩の下まである長い髪を束ねた可愛らしい女子中学生。

「ひとりで来たの」

「いいえ、お友だちと」

「何年生？」

「(帯広)一中の一年生。入学したばかりなの」

「総合体育館に来たのは初めてかい」

「うん」

「勉強は、なにが好きなの」

「体育。それから習い始めたばかりだけれど英語が面白そう」

答えるたびに大きな目をみひらき、瞳をクルリと上へ向ける。

☆　☆　☆

中学校に入学したとき、迷わずバドミントンクラブに入部した。小学校のころ何度かラケットを握って遊んだことがあったが、それが「面白かった」ので、バドミントン部を選んだ。部員は二、三年生は少ないが、一年生は十人以上いる。

☆　☆　☆

バドミントンのほか、テニスやバスケットもやるスポーツウーマン。「でも、あんまりうまくないの…」と肩をすぼめて長い舌をペロリ。まだまだあどけない、十二歳。

一緒に来ていた友人が手を振ると「いま行くから待ってェー」。記者に一礼すると、身をひるがえして走り去り、スポーツを楽しむ子供たちの集団の中に消えていった。

(十勝毎日・5・14)

定員オーバーの人気

市教委は十三日まで主婦を対象としたバドミントン教室を開いているが、今年も例年通りラケットを片手にしたママさんたちでにぎわっている。同教室は中戸祭の県体育館を会場に、市内の主婦たち六十人が参加し、講師には宇都宮市バドミントン協会の指導員三人があたり、バドミントンの初歩から指導を行っている。

現在市ではバドミントンのほか水泳、山岳、テニス、卓球、スキー、スケートの各種スポーツ教室を毎年開いているが、始まったのは今から十二年ほど前のこと。社会体育の普及による市民の体力づくりとスポーツ人口の底辺拡大がねらいだったが、最近のように参加者が殺到するようになったのはここ数年のことだという。市教委では「前回の卓球教室は定員オーバーだったが、今回のバドミントン教室も定員で締め切るのに一苦労でした。講師の人数が限られているのであまり参加者が多いと細かいところまで指導がゆきとどかないので…」とうれしい悲鳴。

参加者は二十五歳から四十歳のママさんが多く、ラケットを持つのもはじめてという人もかなりいる。四日間のバドミントン教室でバドミントンの歴史か

健康と美容にハッスル

ら審判の仕方まで、つめ込み式に行うが、卒業時にはひととおりの格好は身につくとあって主婦たちの評判は上々。中には、バドミントンの魅力につかれ、そのまま民間のママさんクラブに入会してしまう人も多いとか。

「バドミントンはちょっと覚えれば、庭先などで子供と試合ができるといった手軽さが受けているのでしょう」と市教委ではいっている。家庭に入ってスポーツから遠ざかっていたママさんたちは連日黄色い声をあげながら練習に励んでいる。

（栃木新聞・6・12）

「さあ、いくわよ」「あっ、やられた」――白いショートスカートやトレパン姿のママさんたちが若やいだ元気な声を張り上げ、汗まみれになりながらラケットを振り、前後左右に飛び交うシャトルを追って、広い体育館を走り回る。犬山市婦人バドミントンクラブ（可児勝子リーダー、会員四十人）が、毎週月、火両日、午前十時から正午まで、同市体育館で開いている練習風景である。昨年四月に自主クラブとして発足した同クラブでは、すでに一年余を経過して次第に技術も向上、八月二十五日に名古屋市の県体育館で開かれる第一回家庭婦人バドミントン大会の出場を目指して、張り切っている。

犬山市教委は、運動不足になりがちな主婦らの体力を養い、健康を増進しようと、昨年の二、三両月にわたり、毎週二回、家庭婦人を対象にバドミントン教室を開いたが、美容を兼ねて参加したという主婦たちに「羽子板のようで面白い」と好評だった。これらの参加者たちは、一応の技術をマスター、簡単なゲームができるようになったところで、自主的な愛好者組織として同クラブを結成した。

会員の年齢は三十歳から最高五十三歳。子供の手を離れたママさんがほとんどだが、会員中の最高齢者のHさんは、小学二年生を頭に三人の孫を持つ〝おばあちゃん〟。家庭内での存在は〝おばあちゃん〟でも、外へ出ればまだまだ若く、とても五十歳を超えた婦人とは見られない。

「体が太って体重が六十二㌔もあったが、このバドミントンを始めてから五十八―五十九㌔と締まった。それに第一、気分も若やぎますしね」と礼賛。また、これまで体重が四十㌔を上回ったことがなかったというTさん（三八）は、三㌔も太ったと、その効用を語る。

太った人は締まり、やせた人は肥える。しかもバレーボールなどと違って、突き指などもなく、回転レシーブのような激しさも少ない。従って、体力の少ない婦人のスポーツとしては、安全性が強くて最適と会員らの評判は上々。練習日を楽しみに待ち兼ねるという人が多く、毎回二～三十人が出席、体力増進、健康と美容の保持はもちろん、会員相互の親ぼくにも大きく役立っている。

現在、バドミントンの県指導員免許を所有する会員の水野智子さんと舟橋節子さんの二人のコーチのほか、毎月一回、県バドミントン協会から特別教師を招いて指導を受けており、これまで江南、蒲郡両市や犬山高一～二年の各バドミントンクラブと試合をしたが、三戦全勝と好成績。組織もしっかりして、実力もついてきたため、市体協への加盟の機運も出ている。

また市教委としても、会場の練習コートの関係で同クラブの定員を四十人に押え、入会を制限しているところから、八月には再び婦人バドミントン教室を開き、同クラブをさらに発展させるため、現在三面しかない練習コートを六面に増やすよう計画するなど、家庭婦人の体力づくりに力を入れていく。

あるデータ

犬山市内の婦人の体育活動としては、現在、市体協に加盟している同市婦人会のバレーボールチーム（会員約五十人）がある。同チームは結成三年目を迎え、尾張地区の婦人バレーボールでは第三位の実力という。これも会員が増えているため、二チームに分割する計画が出ている。このほか、羽黒地区婦人会や楽田農協婦人部の各バレーボールチームなどがあり、ママさんたちの運動熱は盛んだ。

（中日新聞・6・17＝愛知県協会提供）

大げんかもたびたびの兄弟

ぼくには、ちょっぴりおしゃべりでそそっかしい弟がいます。「あんちゃん。あんちゃん」と、宿題をしている時にはうるさい時もありますが、学校へ行く時、帰る時、テレビを見る時、おやつを食べる時も、いつも二人はいっしょです。日曜日は、バドミントンをしたり、ボール投げをしたりして遊びます。だから、弟がいないとなんとなくさびしい気持ちがします。

弟は、時々へんな口をきく時があります。「おい、にに い」とか、「あんちん」などと、ぼくのいやがることばかりいいます。時には、そんなことだけでけんかをすることがあります。そのけんかは、ほとんど弟がきっかけを作っているのです。今まで、弟の小さなきっかけで大げんかをしたこともたびたびあります。

お父さんは、にこにこみていますが、お母さんには、「なんしよんな。けんかする間があったら、勉強をしまい」と、よくしかられます。ぼくも弟もしょんぼりしてしまいます。弟は、反省することもなく、「ごめんなさい」と言ったことも一度もありません。そんな弟にはらがたっていても、しかしなぜか、次の日になるとケロッと忘れてどちらからともなく、いつも仲良く遊んでいます。そんな時やっぱり兄弟とはいいなあとつくづく思います。

（四国新聞　6・20）



昭和49年度日本バドミントン協会検定審査用具一覧表

銘柄名		価格	会社名
シャトル（水鳥）の部			
エリート・デラックス	1打	¥ 3,500	河崎ラケット工業㈱
エリート・トップ	〃	¥ 2,900	〃
エリート・エース	〃	¥ 2,700	〃
ハイレッド	〃	¥ 2,400	株式会社 三和
No.195ゴールド・デラックス	〃	¥ 3,400	株式会社 ゴーセン
No.200ゴールド	〃	¥ 2,900	〃
No.210シルバー	〃	¥ 2,600	〃
ファスト・ゴールド	〃	¥ 2,800	有限会社ジャワ商会
ファスト・シルバーE 7	〃	¥ 2,600	〃
ファスト・グリン	〃	¥ 2,400	〃
トーナメント・デラックス	〃	¥ 3,500	ヨネックス
トーナメント	〃	¥ 2,900	〃
トーナメント・ホワイト	〃	¥ 3,000	㈱トヨダスポーツ
トーナメント・ブルー	〃	¥ 2,700	〃
トーナメント・ブラック	〃	¥ 2,500	〃
ハタチ・ビクトリー	〃	¥ 3,000	羽立工業株式会社
サンバタ・スター	〃	¥ 3,500	株式会社諸江製作所
サンバタ・キング	〃	¥ 2,900	〃
サンバタ・クィーン	〃	¥ 2,700	〃
陸鳥の部			
検定球	1打	¥ 1,600	ヨネックス
サンバタ	〃	¥ 1,600	株式会社諸江製作所
サンバタB	〃	¥ 1,600	〃
合成シャトルの部			
カワサキリープ	1打	¥ 2,700	河崎ラケット工業㈱
メイビス	1個	¥ 200	ヨネックス
ハタチハネエース	1打	¥ 2,700	羽立工業株式会社
ナッシュ	1個	¥ 160	株式会社諸江製作所
ラケットの部			
B－65ゴーセンルバード		¥ 4,500	株式会社 ゴーセン
B－60スワニー		¥ 4,500	〃
B－55エクセレント		¥ 4,200	〃
B－40ファイアレス		¥ 3,000	〃
No.B－73Fオールマン		¥ 4,500	河崎ラケット工業㈱
No.B－69Fブルーリース		¥ 4,000	〃
No.1200Fスタミナ・デラックス		¥ 3,500	〃
No.1000Fスタミナ		¥ 3,000	〃
No.201Fウイニング・コース		¥ 2,000	〃
No.204ファインストローク（張り上り）		¥ 1,800	〃
No.206エバーウイン	（〃）	¥ 1,600	〃
No.210ハード・ショット	（〃）	¥ 1,300	〃
No.9100スリム・ステンレス		¥ 5,300	ヨネックス
No.9000ハイ・ステンレス		¥ 4,800	〃
No.8100ブラッキー		¥ 5,500	〃
No.8000アルミナ・ハイパワー		¥ 5,000	〃
No.7000アルミナ・エース		¥ 5,000	〃
No.6500トップエース		¥ 4,300	〃
No.6000ファイブ・エース・デラックス		¥ 4,500	〃
No.3000カレッジエイト		¥ 3,000	〃
No.2000キングダイヤ		¥ 2,300	〃
No.1000クイーンハート		¥ 2,000	〃
No.10スリーエース		¥ 1,800	〃
No.8スリーエイト		¥ 1,500	〃
No.7ラッキーセブン		¥ 1,200	〃
S－74オールアタック		¥ 5,000	株式会社諸江製作所
S－73オールマイティ		¥ 3,800	〃
No.3500キングメイト		¥ 4,000	〃
No.3000ゴールド・キング		¥ 3,500	〃
No.2500キング・アロー		¥ 2,800	〃
No.2000キングクリッパー		¥ 2,800	〃

銘柄名	価格	会社名
No.1000シルバーデラックス	¥ 1,900	株式会社諸江製作所
No.900スナップ	¥ 1,800	〃
No.800ダンディ	¥ 1,500	〃
ハタチフットワーク	¥ 4,000	羽立工業株式会社
ハタチカスタム	¥ 3,500	〃
ハタチフランチャー	¥ 3,000	〃
ハタチジオニー	¥ 2,000	〃
オールスチールグラード	¥ 3,500	〃
No.2000ニューブラック	¥ 2,000	㈱トヨダスポーツ
No.1000ニューミニ	¥ 1,800	〃
No.8ウインナー	¥ 1,300	〃
No.7シルバー	¥ 1,000	〃
ウェアの部		
S－14TTT半袖シャツ	¥ 2,800	河崎ラケット工業㈱
No.508リース半袖シャツ	¥ 2,200	〃
No.505リース・ノースリーブシャツ	¥ 2,100	〃
No.502リース・長袖シャツ	¥ 2,300	〃
No.500リース・半袖シャツ	¥ 2,100	〃
No.517リース・長袖ハイネックシャツ	¥ 2,300	〃
No.516リース・半袖ハイネックシャツ	¥ 2,100	〃
No.512リース長袖シャツ	¥ 1,700	〃
No.510リース・半袖シャツ	¥ 1,500	〃
K－11TTT巻スコート	¥ 3,800	〃
No.595リース・プリーツ・スコート	¥ 2,000	〃
No.594リース巻スコート	¥ 3,000	〃
No.590リースフレアースコート	¥ 2,500	〃
No.596リースアンダースコート	¥ 700	〃
No.535リースショートパンツ	¥ 2,100	〃
No.532リースストレッチショートパンツ	¥ 3,400	〃
No.373ルバードウェア半袖シャツ	¥ 1,900	株式会社 ゴーセン
No.372ルバードウェア半袖シャツ	¥ 1,900	〃
ルバードウェアショートパンツ	¥ 1,900 ¥ 2,050	〃
No.243女子ノースリーブシャツ	¥ 1,900	ヨネックス
No.140クールネックシャツ	¥ 1,800	〃
No.141男子シャツ	¥ 2,000	〃
No.142 〃 （ライン入り）	¥ 2,200	〃
No.241女子シャツ	¥ 2,000	〃
No.242 〃 （ライン入り）	¥ 2,200	〃
No.120ショートパンツ	¥ 2,800	〃
No.121ショートパンツ	¥ 2,400	〃
No.122ショートパンツ	¥ 2,100	〃
No.920女子ショートパンツ	¥ 2,500	〃
No.200女子巻きスカート	¥ 2,600	〃
No.201女子フレアースカート	¥ 1,900	〃
No.203女子プリーツスカート	¥ 1,800	〃
No.214女子ワンピース	¥ 5,500	〃
No.940女子ワンピース	¥ 6,500	〃
No.950女子プルオーバー	¥ 6,000	〃
シューズの部		
バドミントンシューズ	¥ 2,000	河崎ラケット工業㈱
バドミントンシューズ	¥ 2,000	ヨネックス
ネットの部		
倉敷ビニロンマツモトネット	¥ 3,400	松本製網株式会社
No.48TR	¥ 4,500	ミセキネット製作所
No.50VA	¥ 4,300	〃
No.52A	¥ 3,700	〃
T－518	¥ 4,200	株式会社寺西喜商店
カネヤビニロンB	¥ 4,100	鐘屋産業株式会社
カネヤナイロンA	¥ 4,700	〃
#70－2112	¥ 4,500	㈱ジィティヤング
#70－3015	¥ 3,900	〃
#70－3115	¥ 4,300	〃

手応え確か。

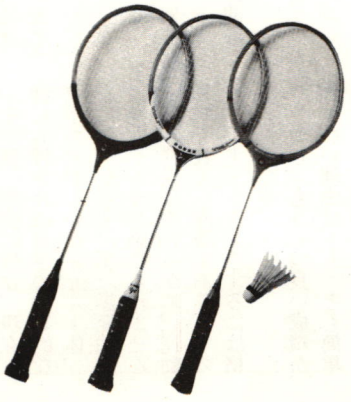
ゴーセンバドミントンラケット



白いシャトルコック目がけて力いっぱいふりおろす——インパクトの瞬間に感じる勝利の手応え！

ゴーセンのバドミントンラケットはまさにあなたの腕の延長。はじきの良さと軽やかさ——これがゴーセンバドミントンラケットの特長です。

その他、シャトルコック・ウエアも数多く用意しています。お求めは全国有名デパート・スポーツ店でどうぞ。



GOSEN RACKET
FOR BADMINTON

株式会社ゴーセン

本　社 ■ 大阪市東区農後町 4　☎(06)942-5816(代)
東京支店 ■ 東京都台東区鳥越 1-26-1 ☎(03)862-6576(代)

実戦教室〈第7回〉

実戦へのアドバイス

小島一平

シングルスにとって重要なことは、第一に、スタミナ、第二にテクニック、第三に経験です。私がここでスタミナを第一に挙げた理由は、ダブルスと違いシングルスは、試合が長引けば長引く程、スタミナの差がはっきりと表われるし、過去、多くのシングルスの試合を観戦し、また実際、自分も闘ってきて、とにかく疲れて負けるケースが圧倒的であったからです。

一つここで、注意してもらいたいのは、中・高校生の皆さんは、まだテクニックが未熟であるために、スタミナを使い切らないうちに負けてしまうことの方が多い。しかし、それだからと言って、テクニックに走ることなく、やはり第一にスタミナをつけることに力を注いでもらいたい。

疲労すると必ずシャトルの下に入ることが、どうしても遅くなり、一番、自分が打ちやすい体勢になれないことになり、コントロールが不安定になってしまいます。

第二の、テクニックは、練習において身につけることが必要で、これは、体力をつけるトレーニング以上に時間がかかります。

要するに、自分自身で、体におぼえ込ませるように、例えば、ハイクリアーをとっても、どのくらいの力で打てば良いか、またどの様な打ち方がもっとも、体力の負担がかからないかなど、研究することです。

第三の経験は、出来るだけ、多くのプレーヤーと練習、試合を機会あるごとに行なうと良いでしょう。

ということは、いろいろのタイプと試合することにより、いざ試合に出ても、驚かずにすむことになり、落着いてプレー出来ることになります。

学校対抗の練習試合なども、出来る限り行なうことが、ひとつの経験にもなり、選手生活を送る上にプラスとなり、またその試合の反省を常に行なうことが望ましいわけです。要するに、試合慣れということです。

さて、ここで、現在日本のトップの選手秋山、本間、栂野尾、今泉、銭谷各選手のプレー振りを書いてみたいと思います。皆さんのタイプに当てはまった選手がいたならば参考にして下さい。

秋山真男選手

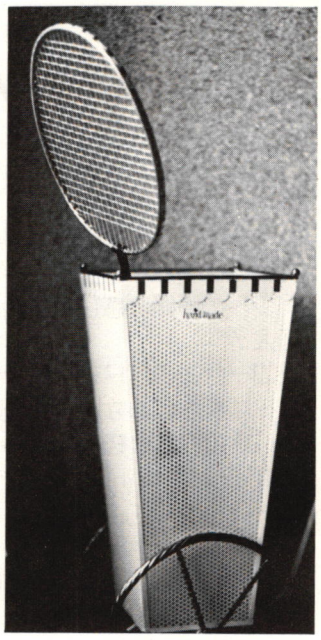
私見ですが、過去日本の男子の選手の中で、最高のシングルスプレーヤーであり、全英選手権初出場で、堂々と、準優勝した私の先輩であり、大学時代は、常に、長距離は負けたことがなく、下級生の頃は、どちらかというと、粘るタイプで、攻撃力は余まりなかった様です。

暇さえあれば、バーベルなどで腕力、手首等を鍛えていたことをおぼえています。

フット・ワークは抜群で、足腰の強さは、強烈でした。

ですから、腕力、手首の弱い人でも毎日、少しでも鍛えることにより、強くなることは間違いありません。

また、精神力も強く、自己に対して厳しく、自分自身をコントロール出来る人です。



本間順次選手

彼はご存知の様にサウスポーでありますが、サウスポーの欠点であるバック・ハンドの弱さは見られず、オール・ラウンド・プレーヤーです。

彼は、私の後輩ですが、入学してきた当初は、もやしのようで非力でしたが、それでも、一年生でインカレのダブルス優勝するなど大物でした。

その後、順調に伸び、現在、押しも押されぬ日本の代表的な選手ですが、いかんせん上体、特に腹筋が弱く、また爆発的な瞬発力があまり感じられません。

体は非常にやわらかく、運動神経も良く、身長もありますので、バドミントンをするには格好の選手です。

しかし、もう一つ良い成績が、残せない理由は、もっとも簡単なことで、練習不足です。

要するに、いくら好選手でも練習不足では勝てません。頑張ってもらいたいものです。

栂野尾昌一選手

彼のシングルスは、ダブルスの延長のようであり、それが長所にもなり、また短所となっています。

といいますのは、彼は、あま

●連載

体当たり

シングルスにおける

●*Ippei Kojima*

りハイクリヤー、ドロップ、この二つのストロークを打てるテクニックを持っていながら、上手に使うことを知らない様です。

ですからその他の、スマッシュ、ヘアピン、レシーブなどは抜群なのですから、シングルスに関して、研究すれば、大きな飛躍が望めると思います。

彼は、本間選手と同様、走ることにかけては、陸上の選手になっていればと思う程で、中でも中距離が速く、残る点は、強靱な足腰になれば、文字どおり、最高のシングルス・プレーヤーとなるでしょう。

今泉　勉選手

大学へ入った時は、無名で、これといって目立たない程の選手でしたが、持前の根性で、全日本の選手となりました。大学の合宿は、厳しいもので、特に一年生は、徹底的にしぼられます。

彼について印象に残っていることは、まず、ダブルスのサービスが全然出来なかったこと、それが現在では、スライス気味の素晴らしいサービスが出来る様になりました。

また合宿の最終日に、一年生歓迎会と銘をうち、上級生が2人コートに入り、一年生を、連続、二時間――三時間しぼるわけです。

真夏ですので一時間もすれば、もうフラフラ、最後は精神力だけで、なぐられ、叩かれ、水をかけられでやっと合宿が終了します。

彼は、その時、大きな涙をポロポロ流しながら、コン畜生！という顔つきで頑張っていたことを、おぼえています。

今後、彼に望むことは、シングルスにおいて、厳しいストロークを打つと同時に、エースの球を持つことです。

銭谷欽治選手

彼は、昨年インカレの王座につき、勢いに乗り、全日本で、準優勝しました、身長にも恵まれ、現在日本のホープです。

しかし、まだまだ経験不足と、ストロークの組合わせが、単調であり、ハイクリアーとドロップの使い方が上手でありません。

私も、よく練習しますが、彼の打つコースがたやすく予見できるということは、まだまだフェイント・モーションで打つ、わかりやすく言いますと、同一フォームで違うストロークを打てないという事になります。

そして、攻撃のストロークは、上から打つ、スマッシュ、ドロップ、カットだけでなく、アンダーハンドで打つのも、相手をバック・バウンダリーラインへ追い込む一つの攻撃ということを実行してもらいたいと思います。あと二、三年すれば、彼の時代がくると、私は思います。

以上五選手の感じたままを書きましたが、もし彼らのプレーを見る機会があったら、よく注意してみると良いでしょう。

さて、シングルスで大事なことは、ダブルスに比較し、地味ですので基本に忠実に、プレーすることを心がけ、あくまでも、各種ストロークを、コントロール良く、打てることが望ましいわけです。

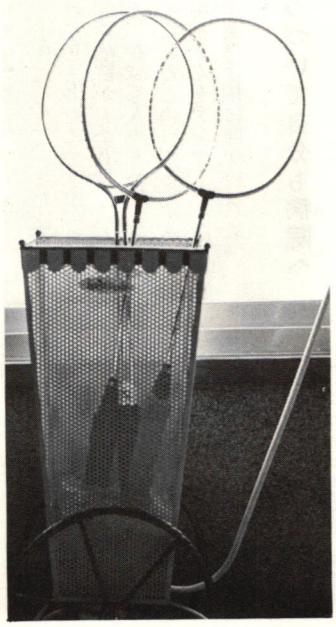
また、自分の弱点を重点的に、鍛えることで、例えば、腹筋が弱い、長距離が苦手、腕力が無い等。

一個所でも、弱点があると、それはプレーする面で、大きなハンディキャップであることを忘れてはなりません。

ですから、皆さん今一度、自分は何が弱いかをよく考えてみて下さい。

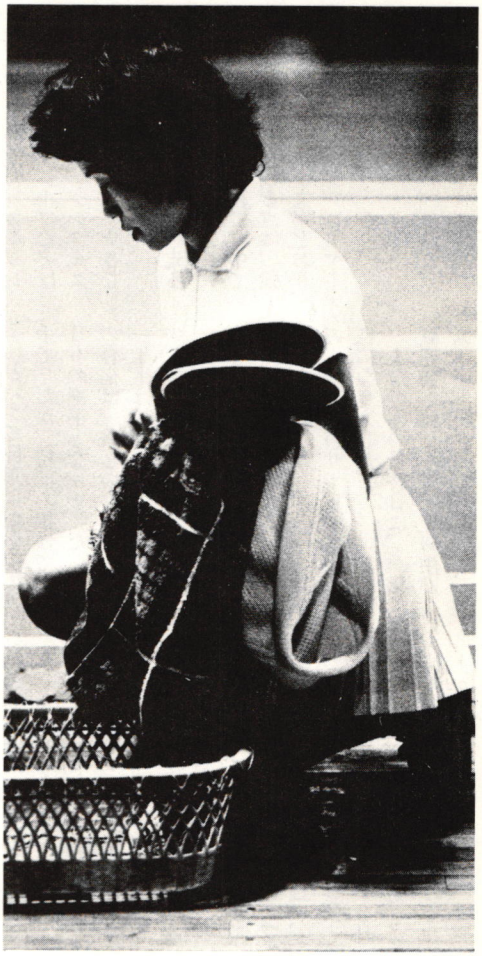
そして、実戦に入ったならば、まず第一に相手の弱点をいち早く見抜くことで、それにより、大変、有利に試合を運ぶ事が出来ます。例えば、相手のバック・ハンド、レシーブが弱いとか……。

結びに、一番注意する点は、自分の力をいかに、全て出し切れるかであり、それを克服するには、まず、相手を意識しすぎることにより、常に相手のペースに巻き込まれない様、あくまでも練習でできるプレーだけを心がけ、決して試合だからといって今までしたこともない様なプレーをしないことです。



●連載

私の歩んできた道



湯木さんがアキレスを切る!!

一九六九年にユーバー杯を防衛できたということで私は一つの区切りがついたような気になり、自分としては次のユ杯はプレーをもうしないだろうな、と考えていました。

試合直後の記者会見などでもそう答えたように記憶しています。この年は、余り大きい大会もなく、自分として今後どうしようかと迷いだした年でした。

そして、翌七〇年のヨーロッパ遠征でとんでもないアクシデントに見舞われたのです。

前年の全英選手権大会で湯木さんが優勝していましたから、当然この年もカップを持って帰る意気込みで出発しました。

ところが、デンマーク選手権で湯木さんがアキレス腱を切ってしまったのです。

私は、こんな目にあったのはもちろん初めてですし、とにかく湯木さんを病院に入れて、身の回りの世話をしたりということでせいいっぱいで、とても試合をやるなどという状態ではありませんでした。

心配で心配で、また途方にくれてしまったのですが、幸い地元の病院が完全看護ということと、在留邦人の方が付き添ってくださるということですので、湯木さんをデンマークに残して全英選手権に向かいました。

つづいて自分も病院へ

イギリスに入って、全英選手権の前に行なわれた招待大会にまず出場しました。

デンマークでの事故の影響もあり、コンディションは悪かったのですが、いざ試合が始まると一生懸命になり、結局シングルスで優勝しました。

ところが、これが結果的によくなかったのです。というのは、この会場は非常に床が固く、足にかなりの無理がきていました。それに重ねて、デンマークからの疲労が現われ、コンディションはますます悪くなってしまいました。

はたして、全英選手権でニールセン夫人と対戦していると、足が重くてどうしようもない状態で、シャトルに追いついていけないのです。

スタンドで見ていた人たちも、〝今日はいったいどうしたのだろう〟というほどだったそうです。

ニールセン夫人にまず第一ゲームを先取され、これではいけない、何とかしなければ、と思っているうちに、第二ゲームの途中、後方に来たシャトルをとらえ、前へ戻ろうとした瞬間、アキレス腱の上の肉ばなれを起こしてしまい、すぐに病院へ行きました。

結局ダブルスも棄権しなければならず、さんざんの結果となりました。

敗戦つづきの一年間

この年のヨーロッパ遠征は非常に張り切っていったものの、まず湯木さんが負傷、そして私も同じように負傷してしまい、帰りは二人ともギブスをはめて帰国といった状態でした。

こんなわけで、ケガもしたことだから今年でプレーはやめようかななどと考えたりしていました。

湯木さんのほうは若かったし、何とか再起しようということで大変な努力を重ね、9月に行なわれたアジア大会日本代表選手選考会では、見事に優勝したのです。

私のほうはどうかというと、早々に敗れてしまい、気の迷いはますます進んでいってしまっ

〈第五回〉

不運の挫折から再起へ

●中山紀子

たのです。

12月に行なわれた全日本総合選手権でも敗れ、一九七〇年はとうとう敗戦つづきで幕をとじたのです。

最後のつもりが優勝

一九七一年の一月にチャンピオンズ・トーナメントが開かれるために、七〇年の年末は一人で走ったりしていました。

というのは、自分としてはこのチャンピオンズ・トーナメントを最後にしようと考え、最後の試合くらいは全力でやろうと思ったわけです。

ですから、この時は無欲といえば本当に無欲だったし、きちんとして区切りをつけようということにだけ気を配っていました。

ところが、いざフタをあけてみると、優勝してしまったのです。これは幸というべきか不幸というべきか……。

この大会で優勝したことは、自分にとっては嬉しいことであると同時に驚きでもありました。そして、もう一度湯木さんと組んで全英に行ってみないか、そしてできることなら、もう一度ユ杯に出場しないかというお話があったわけです。

プレーヤーとしての最後をきちんとしようと頑張った試合がきっかけで、いろいろ迷ったあげく、もう一度とにかくやってみようという気持で全英に向かいました。

全英、ダブルスで優勝

湯木さんとはユ杯の際にはペアを組んだりしていましたが、この一九七一年の全英選手権でダブルスで優勝できるとは思っていなかったため、自分なりに一つの自信がついたのは事実です。

全英での決勝は、あのジュディ・ハッシュマンとギリアン・ペリン（現ギルクス夫人）のペアとの対戦で、大苦戦の末の優勝でした。

今考えてみますと、湯木さんは、たしかアン・ベルグント（デンマーク）だったと思いますが、準々決勝のあたりで負けてしまい、私もエバ・ツェドベリに準決勝で当たり、リードしていながら逆転負けを喫してしまったために、せめてダブルスで一生懸命やろうということだったと思います。

全英のあとは、前の年に行こうと思っていて行けなかったアメリカ、カナダを転戦し、全部のタイトルをとって帰国しました。湯木さんと二人の珍道中だったわけです。

プレーと家庭の両立へ挑戦

そして、この年の秋に結婚しました。ユ杯という大きな大会を翌年に控えているため、それが終ってから、ということも考えましたし、それが一般的だということもわかっていました。

しかし、結婚してもプレーはできるというケースを自分なりに試してみたいと思っていましたので、親孝行という意味も含めて早く結婚したわけです。

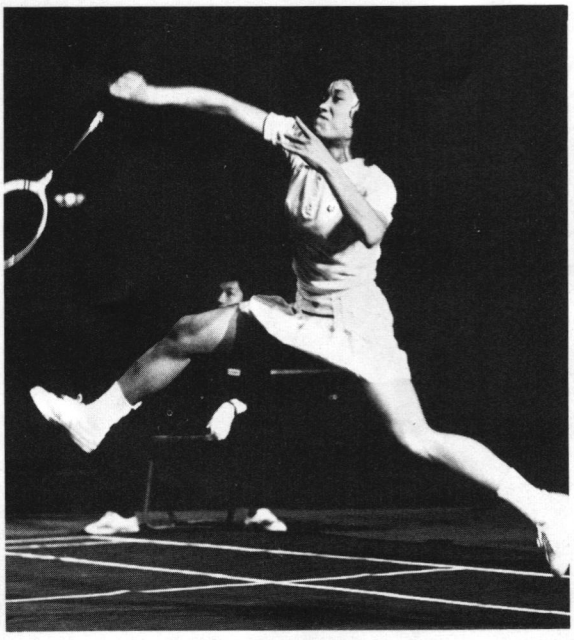
もし、これで失敗、ユ杯に負けるという結果がでれば、私自身はもちろんですし、あとに続く人たちに与える影響も考えると、心理的にはかなりの負担となってしまったのは事実です。

この一年間は非常に苦しい期間でしたし、今思ってもよくやれたなという感じです……。

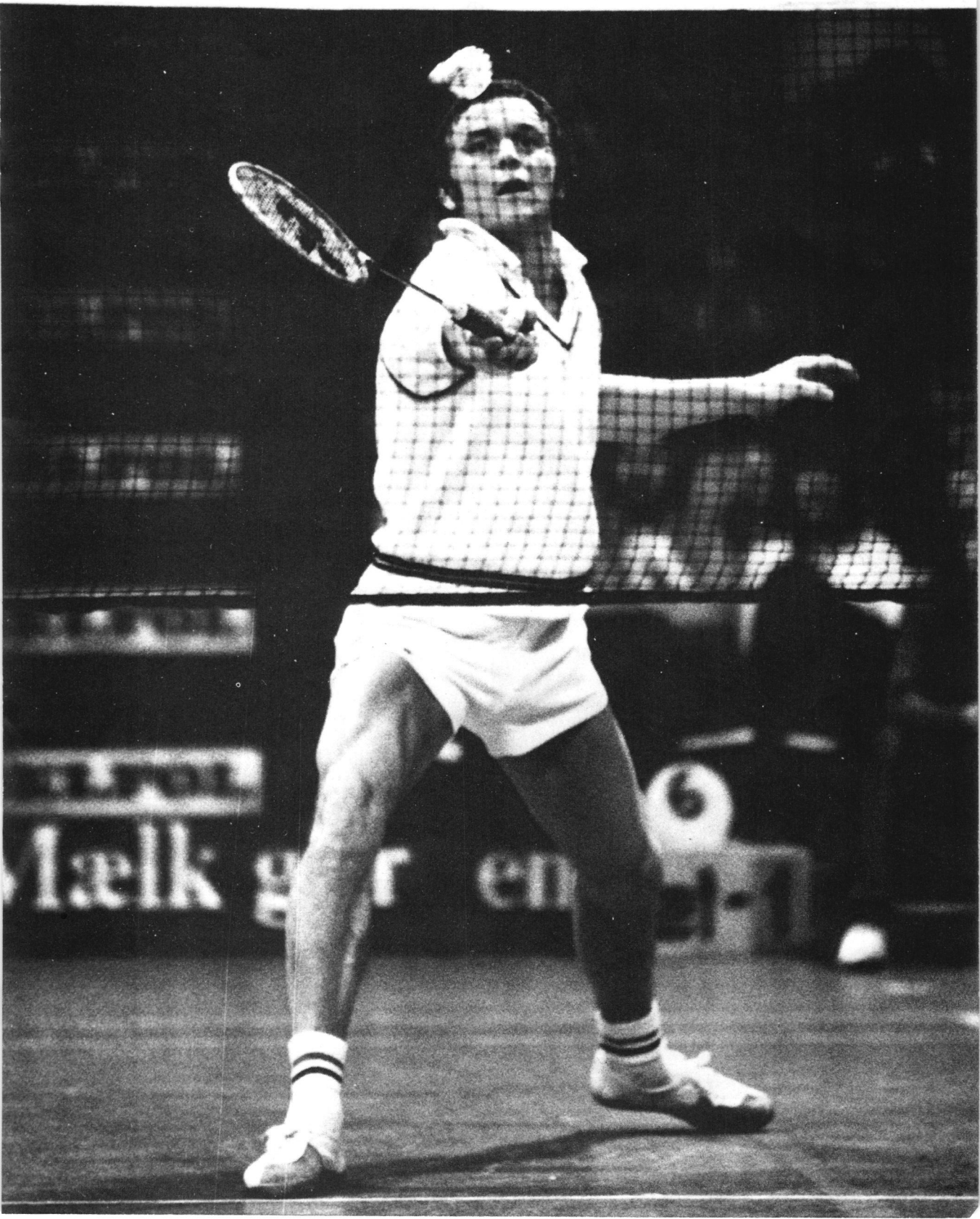
練習のほうは日本女子体育大学で週に三日か四日やることができましたので、体力的にも技術的にもなんとか維持することはできました。

とにかく、悪い前例となってはならないので、一生懸命でしたし、主人もよく理解してくれ、また、周囲の人たちの力ぞえもあって、選手生活と家庭とのむずかしい両立をなんとか成功させることができました。

（つづく）

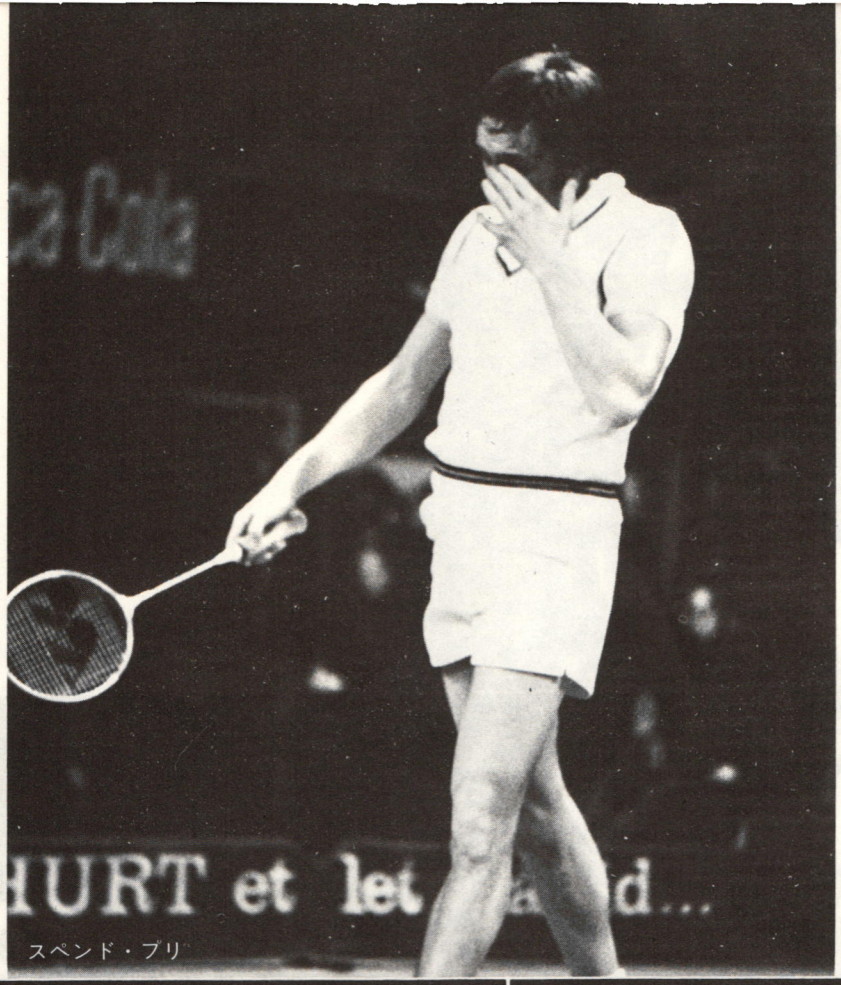


第22回デンマーク・オープン選手権大会写真集

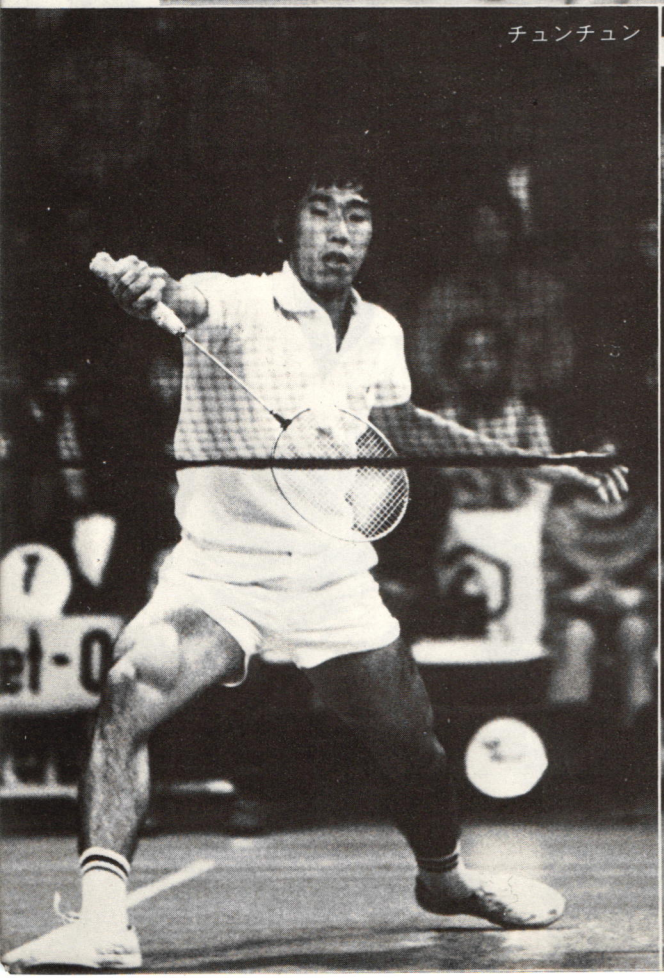


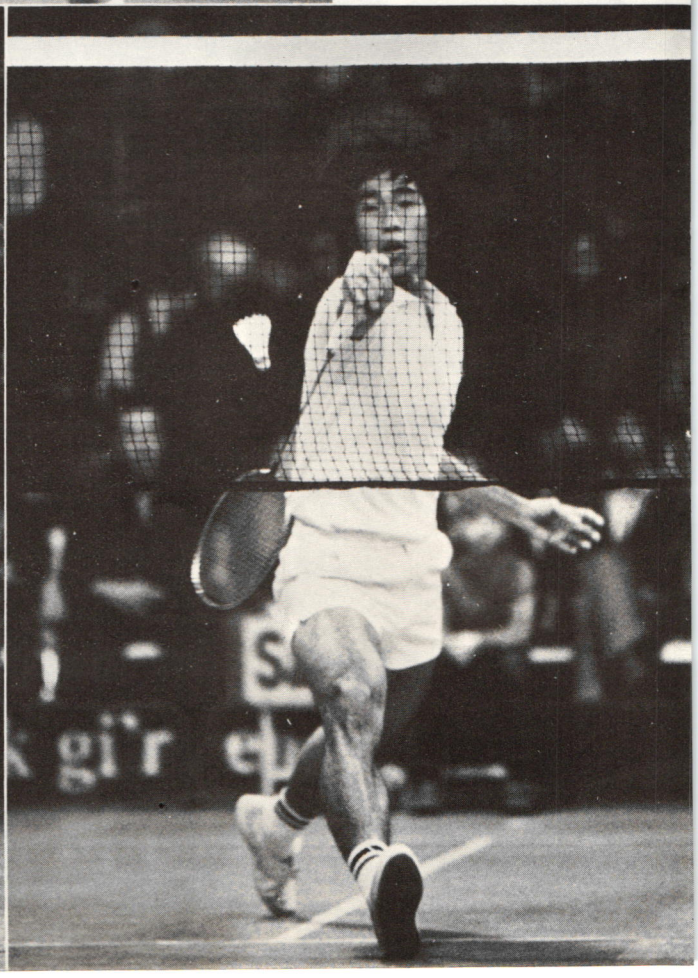
◆チュンチュン、プリ打倒にあと一歩

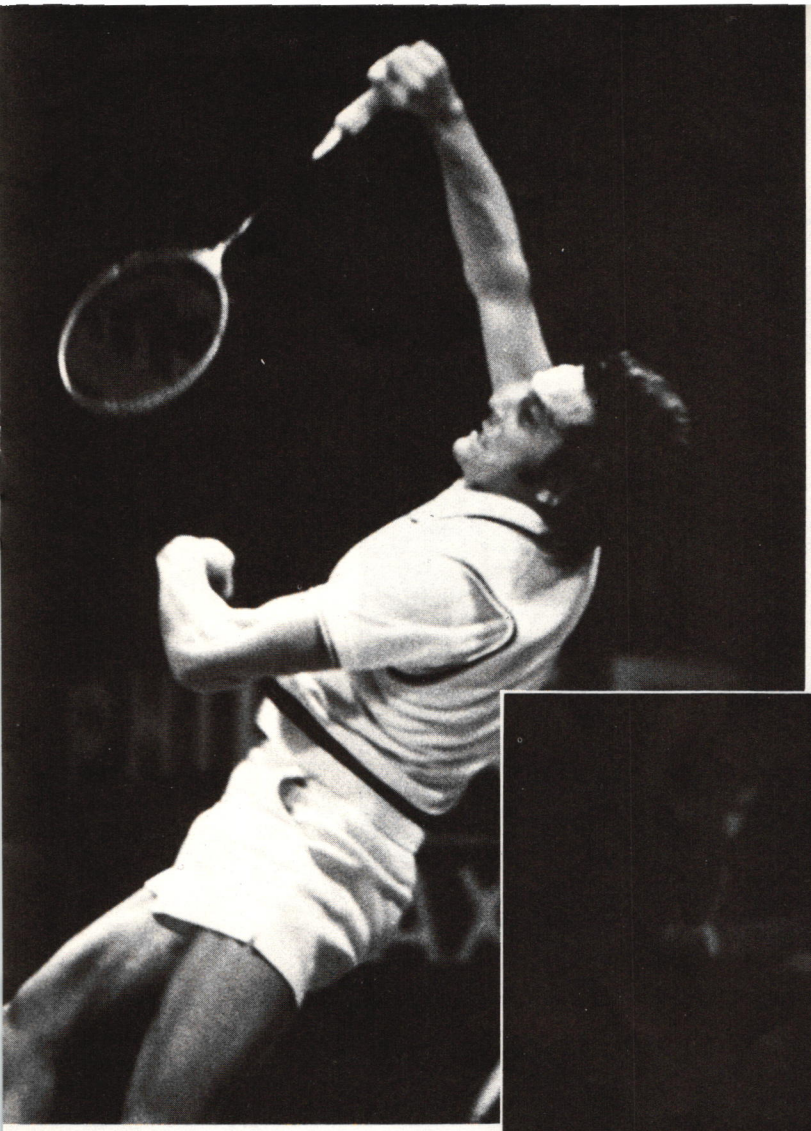
第22回デンマーク・オープン選手権大会は、3月11～13日、コペンハーゲンで盛大に開催されたが、地元のスペンド・プリが男子シングルスで優勝した。プリは準々決勝、チュンチュン（インドネシア）との対戦で大いに苦しめられ、ファイナルゲームにもつれ込んだ。写真上のように考えこむ場面も多く見られた。



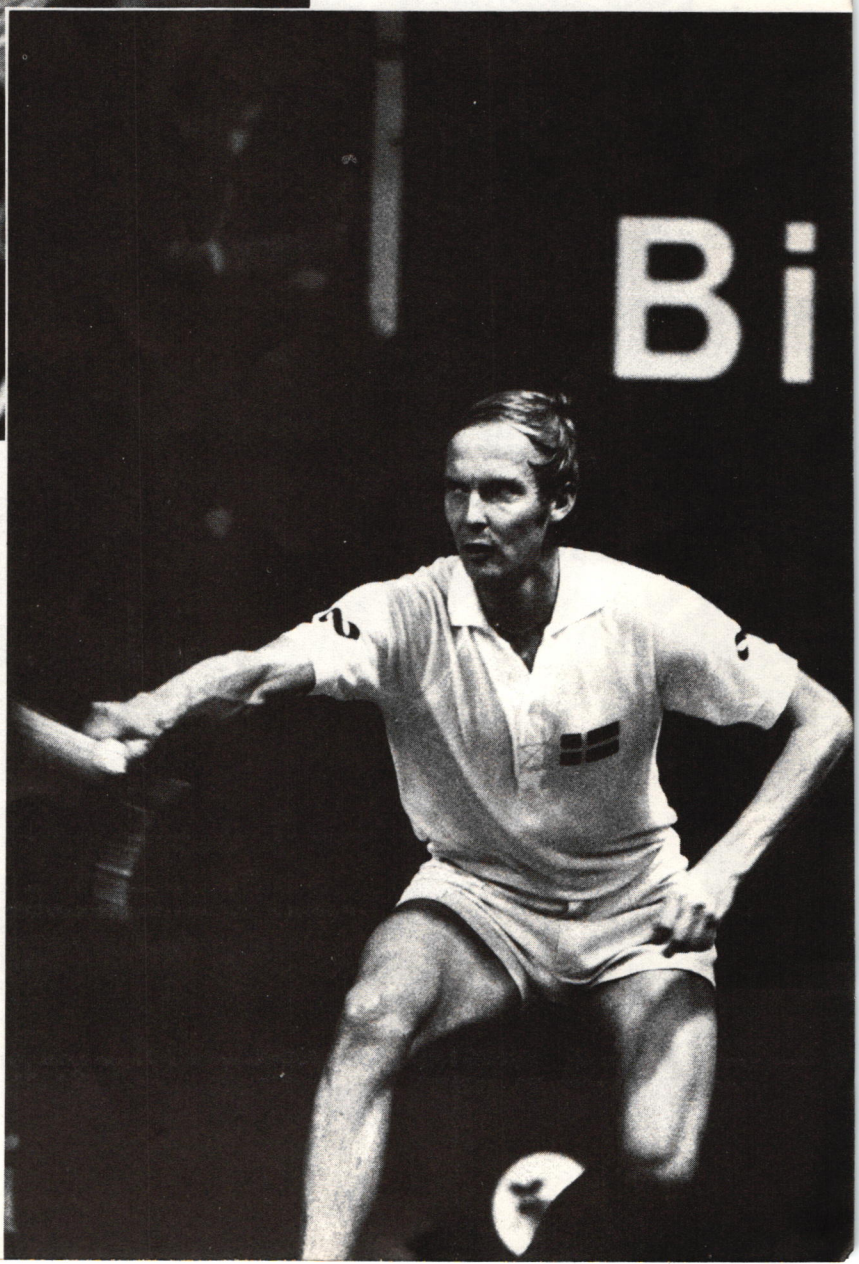
スペンド・プリ


チュンチュン

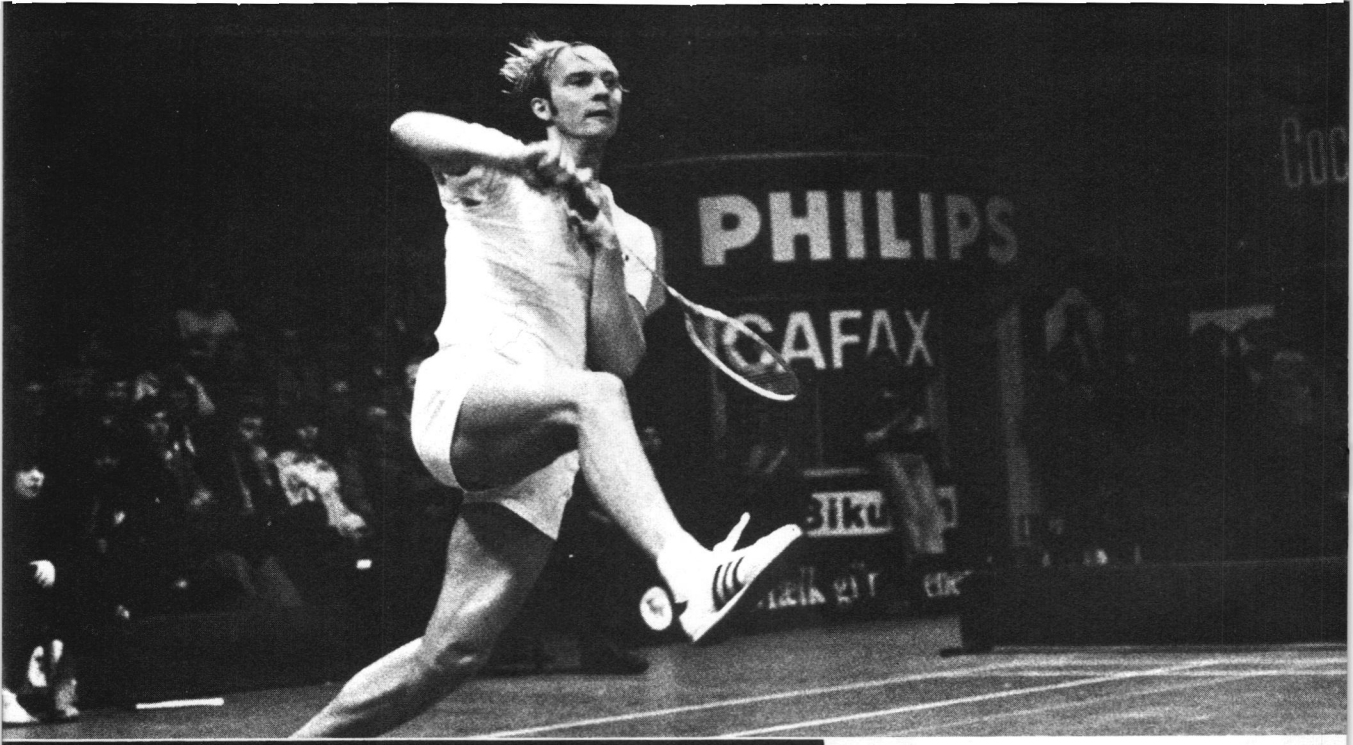


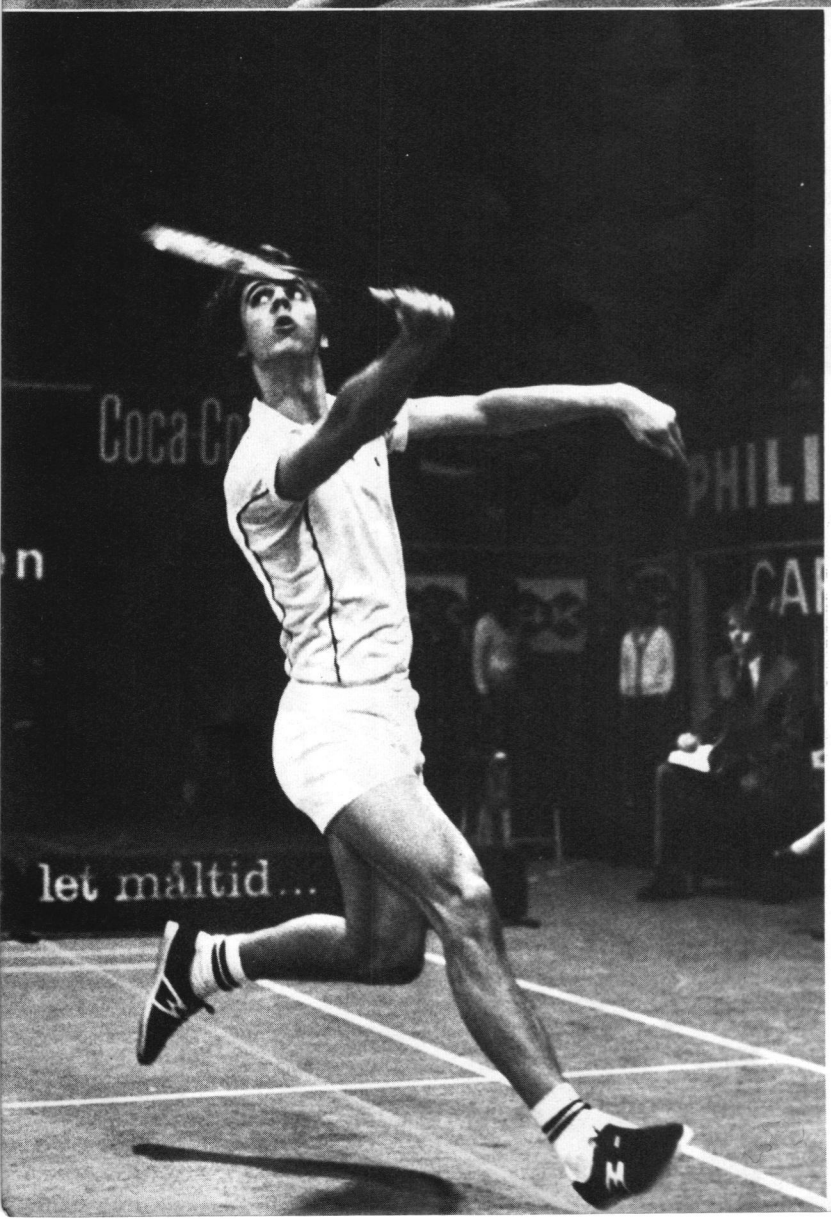


◀ブリの強烈なスマッシュ



▶スター・ジョンソン（スウェーデン）は準優勝





男子シングルスは、さすがに各国のエースが集まり、見ごたえのある内容充実の試合の連続となった。

スウェーデンの名プレーヤー、スター・ジョンソン（右下）はスペンド・プリ（デンマーク）に次いで第2位。西ドイツ代表のウォルフガング・ボショウ（上）は、調子が出ないまま一回戦で姿を消した。

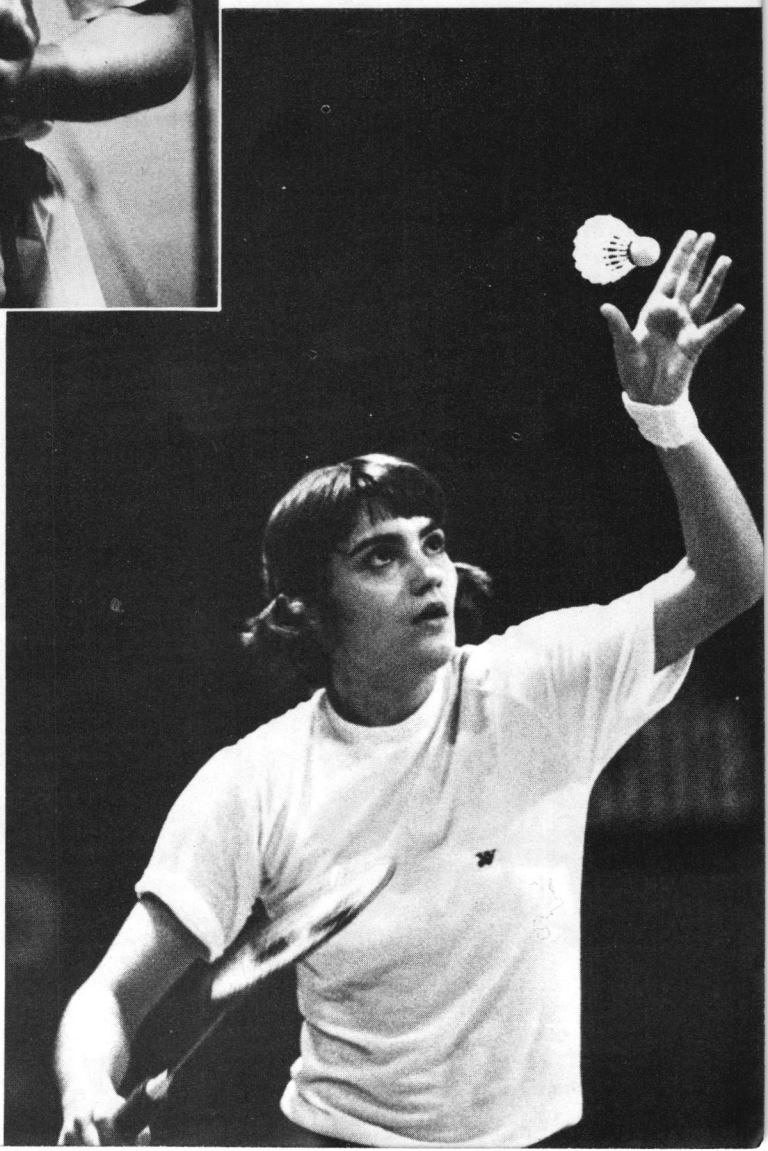
また、スウェーデンの若手、カールストローム（左下）は健闘よく第3位にくいこんだ。

一方、わが国代表の池田、銭谷は一回戦で、梅野尾は二回戦でそれぞれ敗退してしまった。

このほか、フレミング・デルフス（デンマーク）の活躍がめだった。



◇女子シングルス 湯木、女王の実力示す

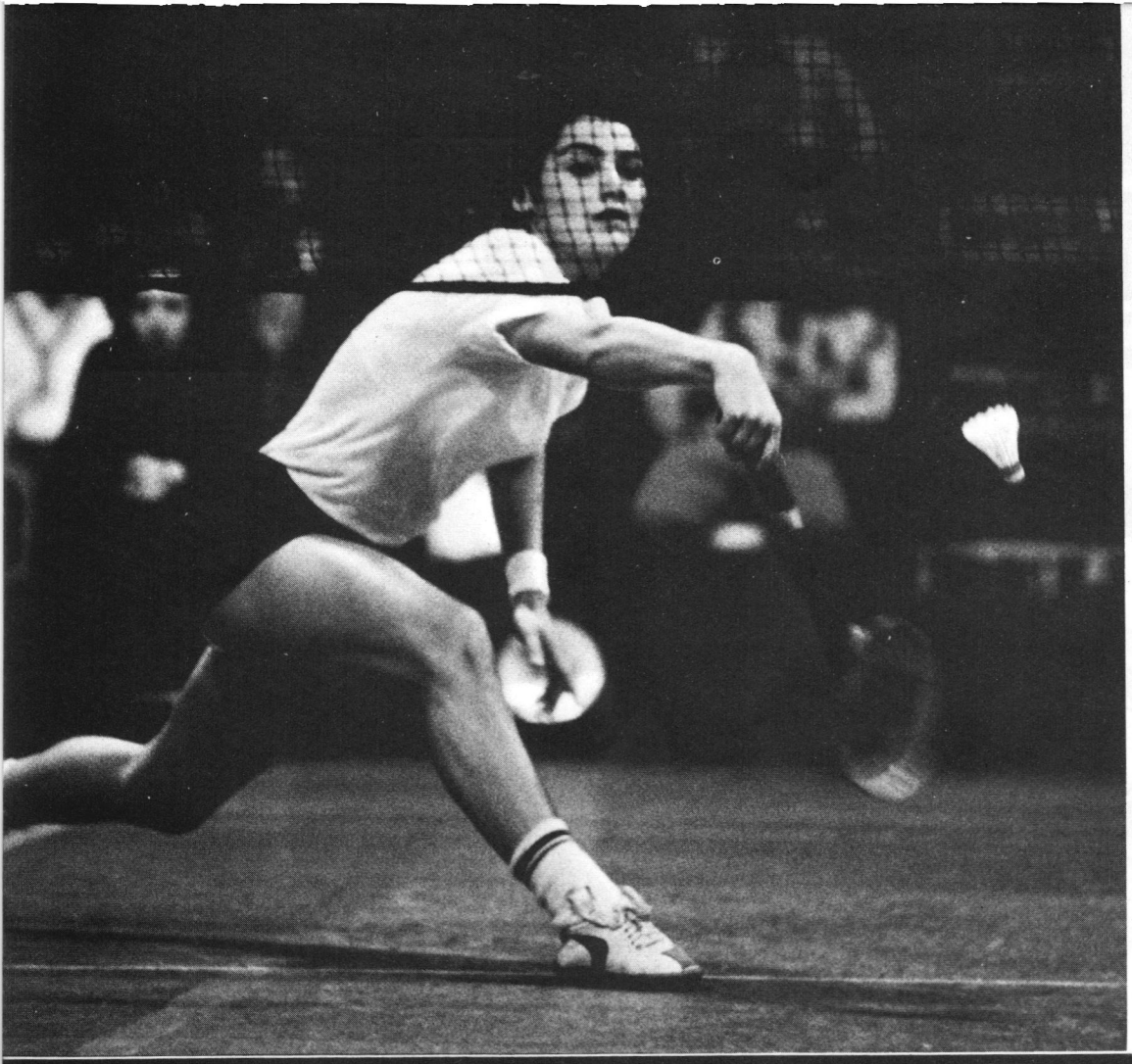


女子シングルスでは予想どおり湯木が勝ち進み、一方、地元の声援を受けて、リーン・コーペンが決勝へ進出してきた。

準決勝で湯木は、エバ・ツェドベリ・スチュアート（スウェーデン）を、コーペンはヨーケ・バン・ビューセコム（オランダ）の強豪をそれぞれ降しての対決に場内も熱がはいった。

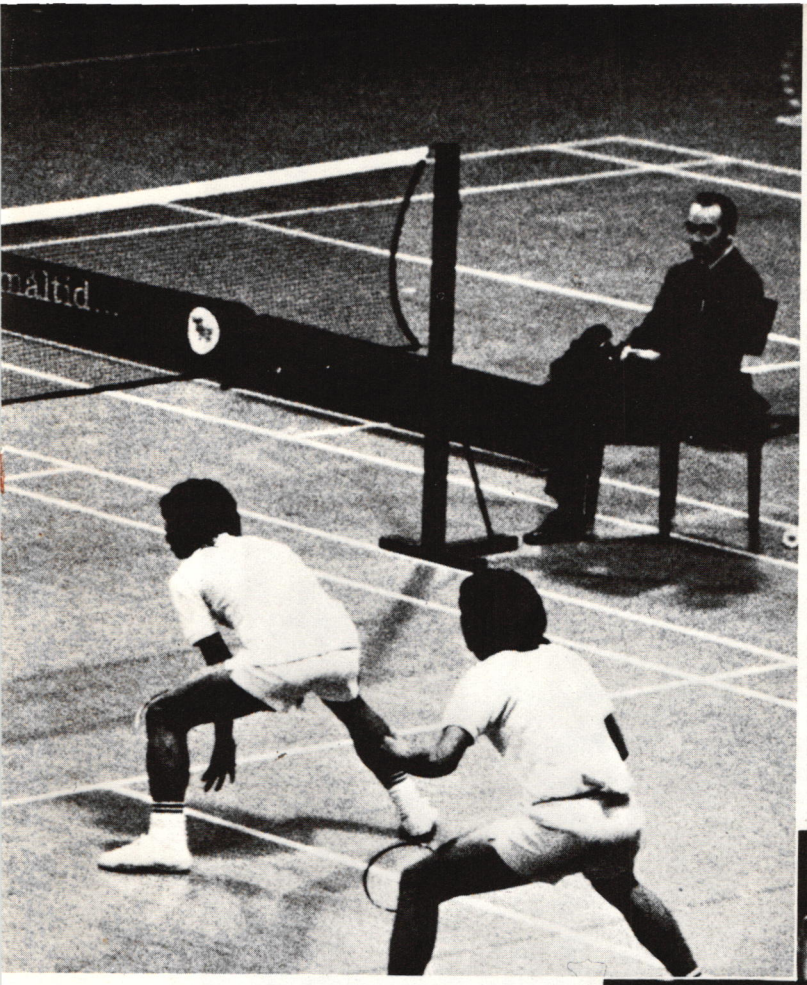
試合のほうも、第一ゲームを11―4で湯木が先取すると、コーペンも第二ゲーム、セッティングの末12―9で取り、ファイナル・ゲームとなった。

そして最終ゲームもセッティングとなり、湯木が女王の実力を示して、12―9で振り切ったが決勝にふさわしい好ゲームであった。



◀デンマークのホープ・リーン・コーペン／エバ・ツエドベリ・スチュアートと湯木博恵▼





◆男子ダブルス
チュンチュン・ワジュディィ組
楽勝

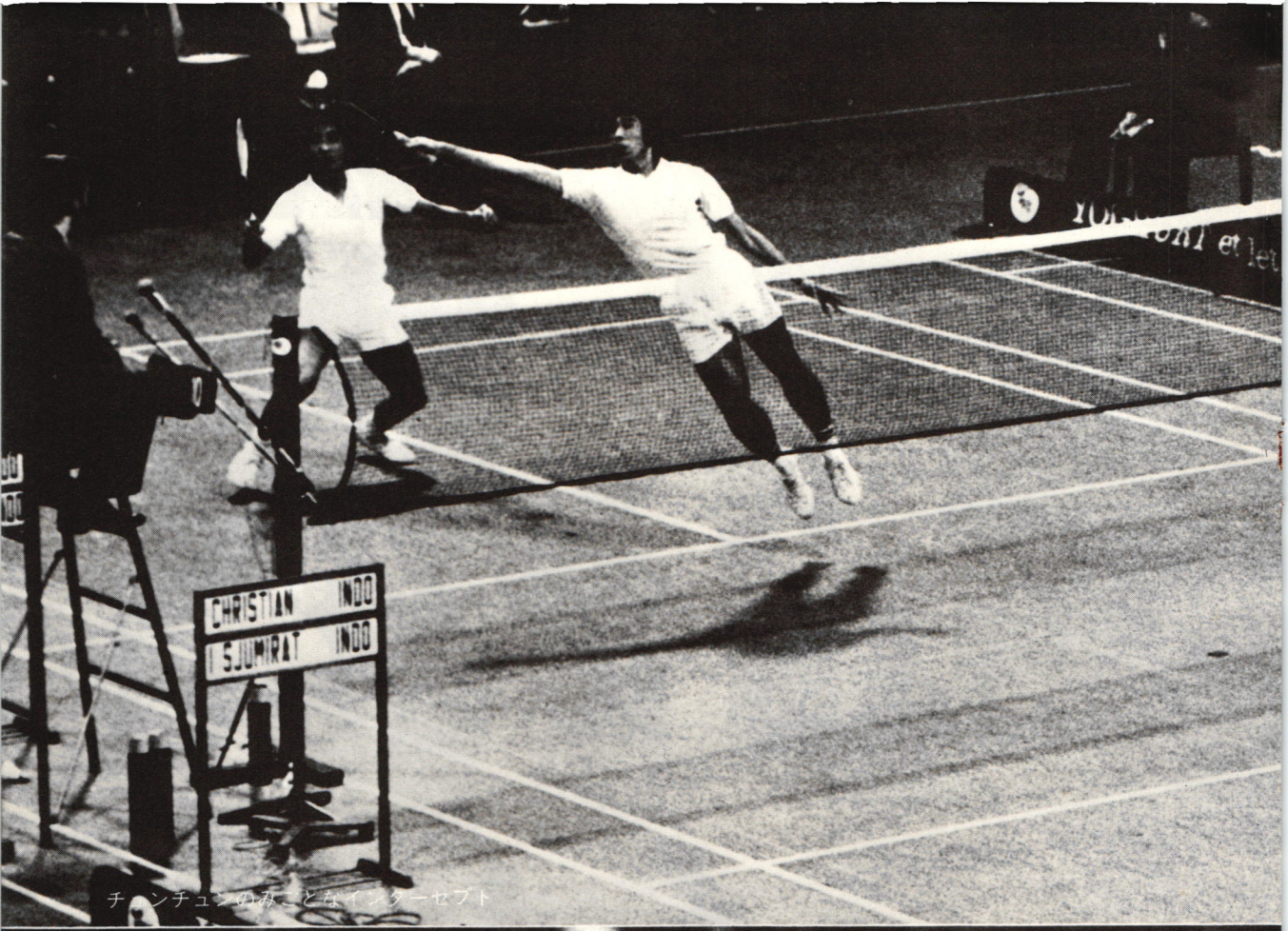


男子ダブルスでは、インドネシアのチュンチュン・ワジュディィ組が圧倒的な強さをみせた。タッチの早さと、打球そのものの速さで、決勝でもチームメイトのクリスチャン・スミラト組をストレートで降した。

試合後も、少年ファンのサインの要求に気軽に応じるなど余裕をみせた。

日本ペアの池田・栂野尾組もよくがんばって、ベスト8に進出したが、準々決勝でクリスチャン・スミラト組に敗れた。

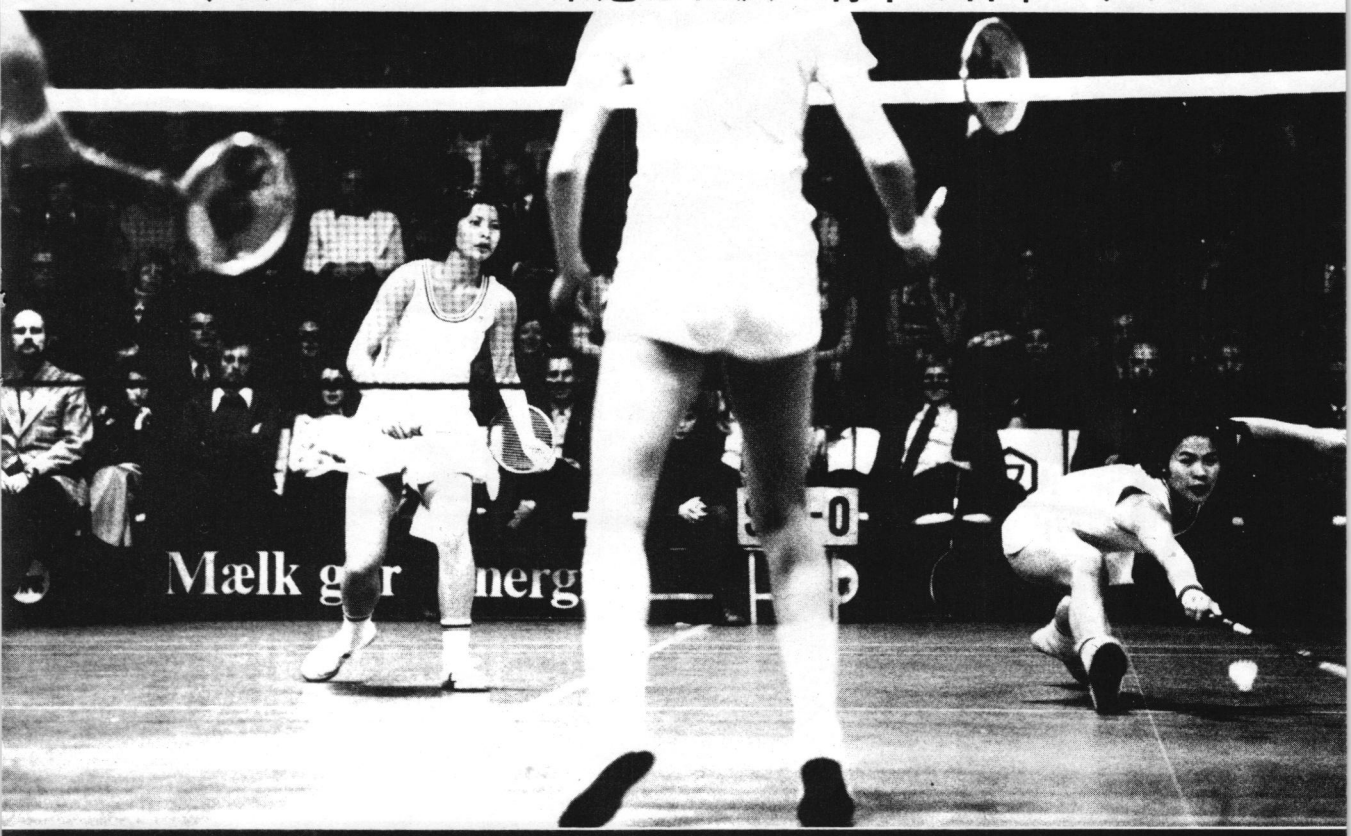
チュンチュンが中間ボールに鋭いカンで飛びつくプレーなどは多分に先天的なものも要求されようが、示唆に富むシーンではあろう。



チャンチュンのみごとなインターセプト



◇女子ダブルス＝栄冠は相沢・竹中の日本ペアに





◇相沢・竹中（向こう側）とストランド・カガード組の決勝

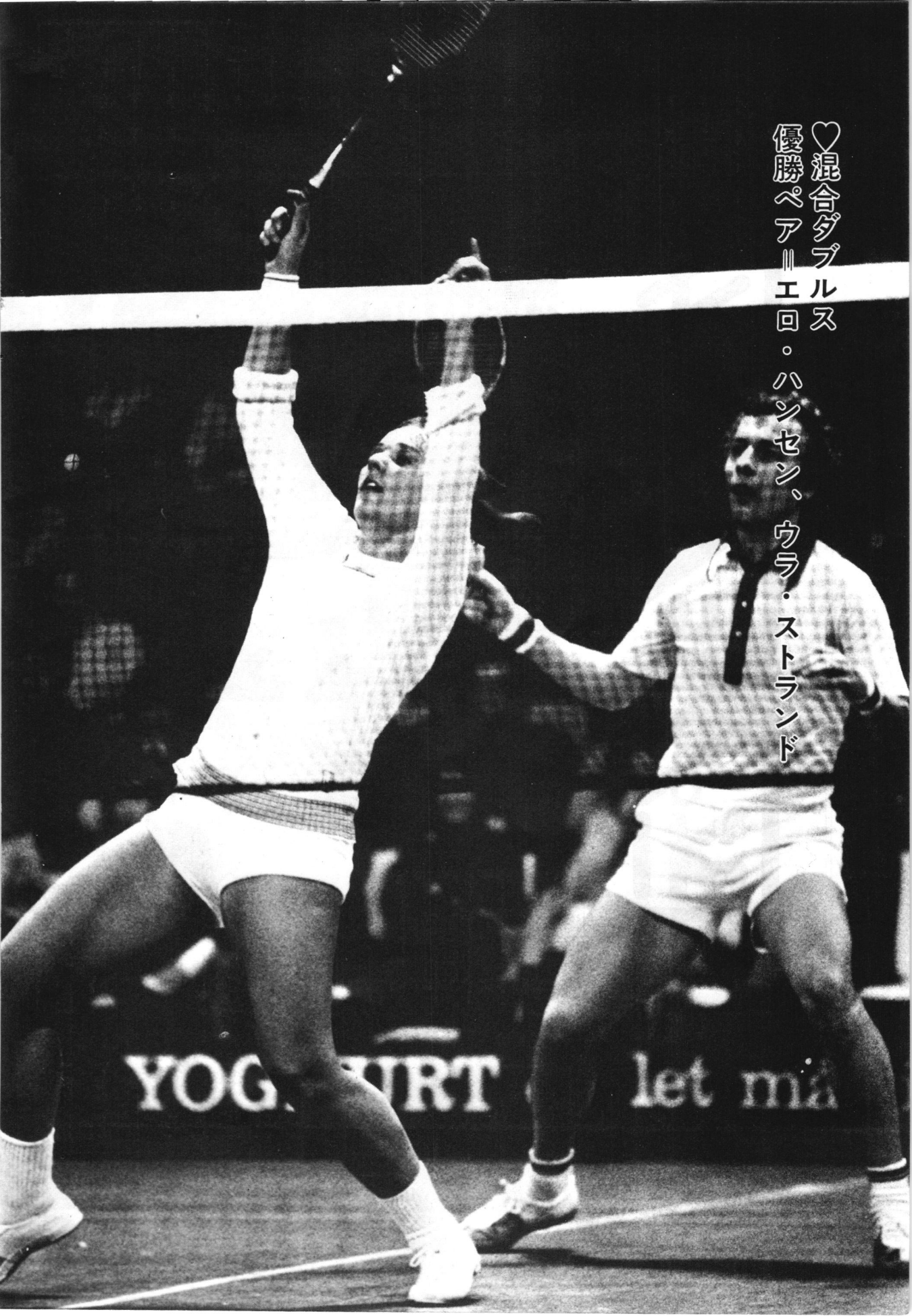


スポルティング

平均年令27才のヤングパワー。

(045)651-2020

●横浜市中区石川町2-84


♡混合ダブルス
優勝ペア＝エロ・ハンセン、ウラ・ストランド

テクノスタジアム

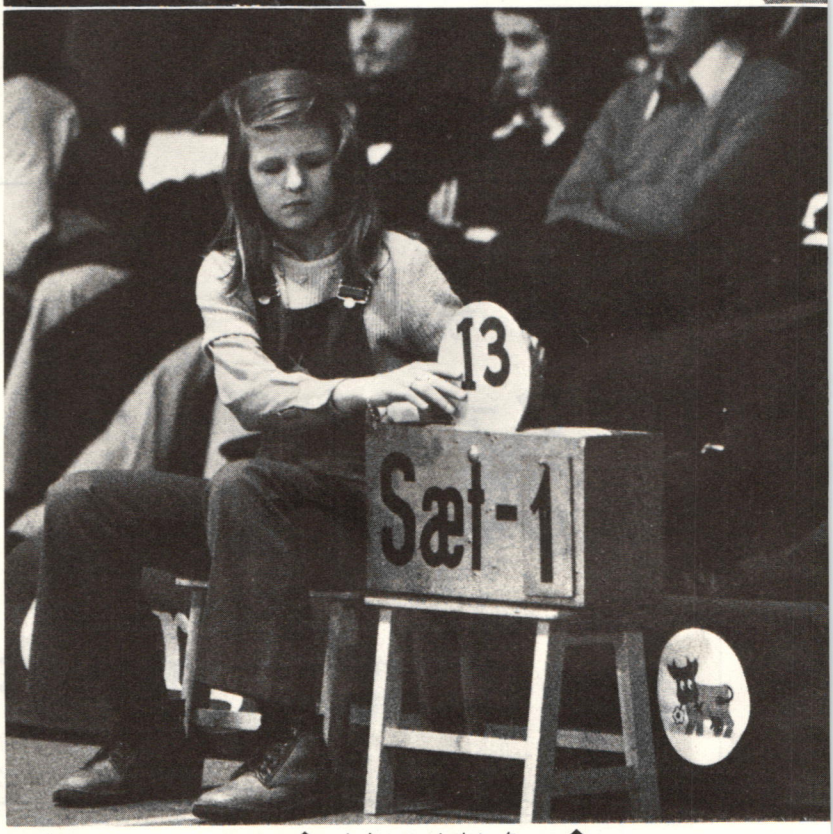
平均年令27才のヤングパワー。

(045)651-2020

●横浜市中区石川町2-84

♥…混合ダブルスで優勝してキスをかわすハンセンとストランド…♥





◆…かわいいカウンター…◆

ヨネックス社名変更記念アンケートに対し、約七〇〇〇名ものバドミントン愛好者の皆様からご回答をいただき、誠にありがとうございます。

七月二十五日、本社において厳正抽せんの結果の次の一〇〇名の方々が当選されました。

当選された皆様には、ヨネックスの鮮烈な新製品、攻撃のブラック・パワー《プラッキー》、細身のステンレス・シャフトがカミソリのような鋭さを生む、《スリムステンレス》のうち、ご希望のラケットをお送りいたします。

当選者氏名（敬称略）

北海道地区

千葉麻善、堀口博司、高崎健一、常本敦也、松村宏、河上久子、朝田孝二、村上悦子、田中晶子、兼平順子

東北地区

酒井三重子、田中園子、小林美鈴、佐藤恵美子、上野恵子、袴田俊司、山影美雪、津軽谷薫、佐々木ミチ子、後藤恵子

北陸地区

矢島しげ子、末崎考栄、亀山雅美、宇佐美保、石岡光朗、樋口渉、相馬晴彦、伊東光枝

関東地区

高橋邦夫、庄司信幸、小泉健、畑井勝也、越中恭一、田村芳江、吉田安紀子、嶋田勝弘、高橋静枝、安江由美子、松若きよ子、渡辺立美、周東和之、山中俊郎、鈴木さよ子、井口勉、丹沢茂樹、上原秀則、朝倉達、米山晴治、藤生英治、西野広子、岩崎雅人、船橋善弥、田中彰、添野今日子、松下幸正、堤勉、小林和子、石渡靖紀

近畿地区

森川正治、内田孝男、由谷徹郎、田中富美、伸田道夫、津村正道、中田裕克、川村道厚、折田朋子、長谷川恵一、米田浩美、林正勝

東海地区

菅沼武治、浜口秀夫、野津喬、大島辰弘、加茂晴男、都竹恵子、勝沢利明、米川弘子、野口淳、安藤清美

中四国地区

間嶋美雪、石川典子、北川恵美子、原田美智子、笠井桂子、吉岡聖治、藤本立子、片山善雄、定平徳子、古瀬ミハル

九州地区

中村淑子、奥村教子、中村博則、田中直記、伊藤富生、速水洋、本多義雄、長谷川顕、若山宏子、佐野至　（以上一〇〇名）

東京都文京区湯島3―23―13
ヨネックススポーツ株式会社

水鳥 検定合格球
ファストゴールド
ファストシルバー

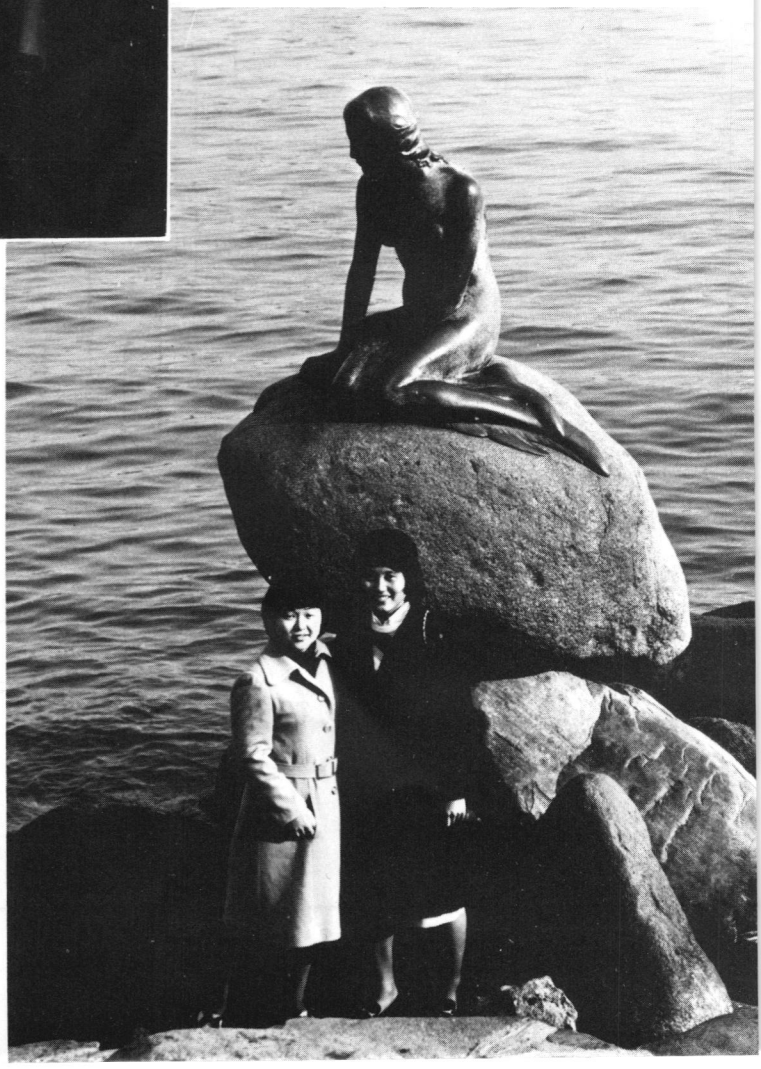


ファスト印シャトル
コック　製造発売元
有限会社 ジャワ商会
山形市六日町7の28
電話 0236(33)0333(代表)

●次代へはばたけ

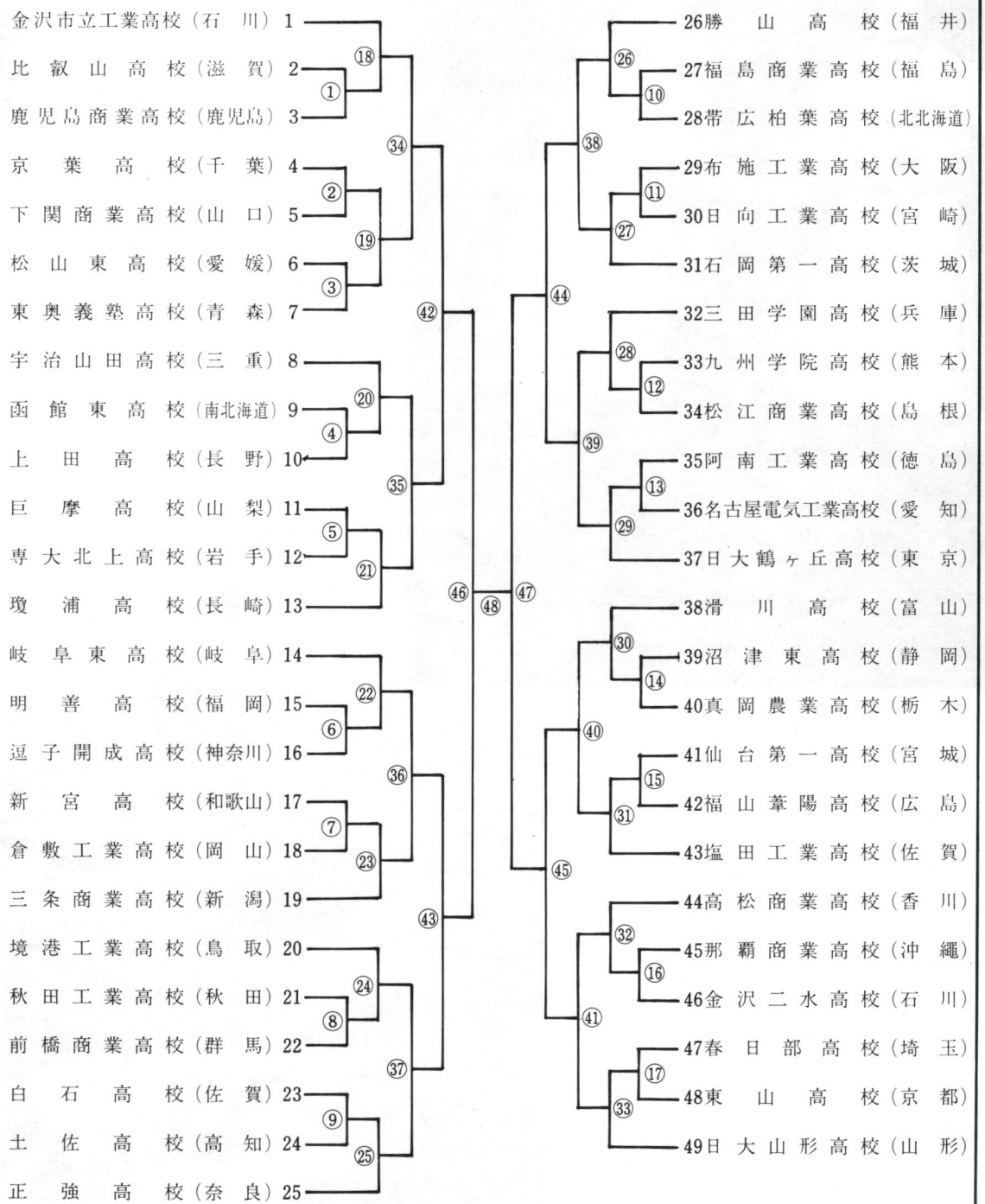


■ミュンヘンのビヤホールで（徳田と秋本）

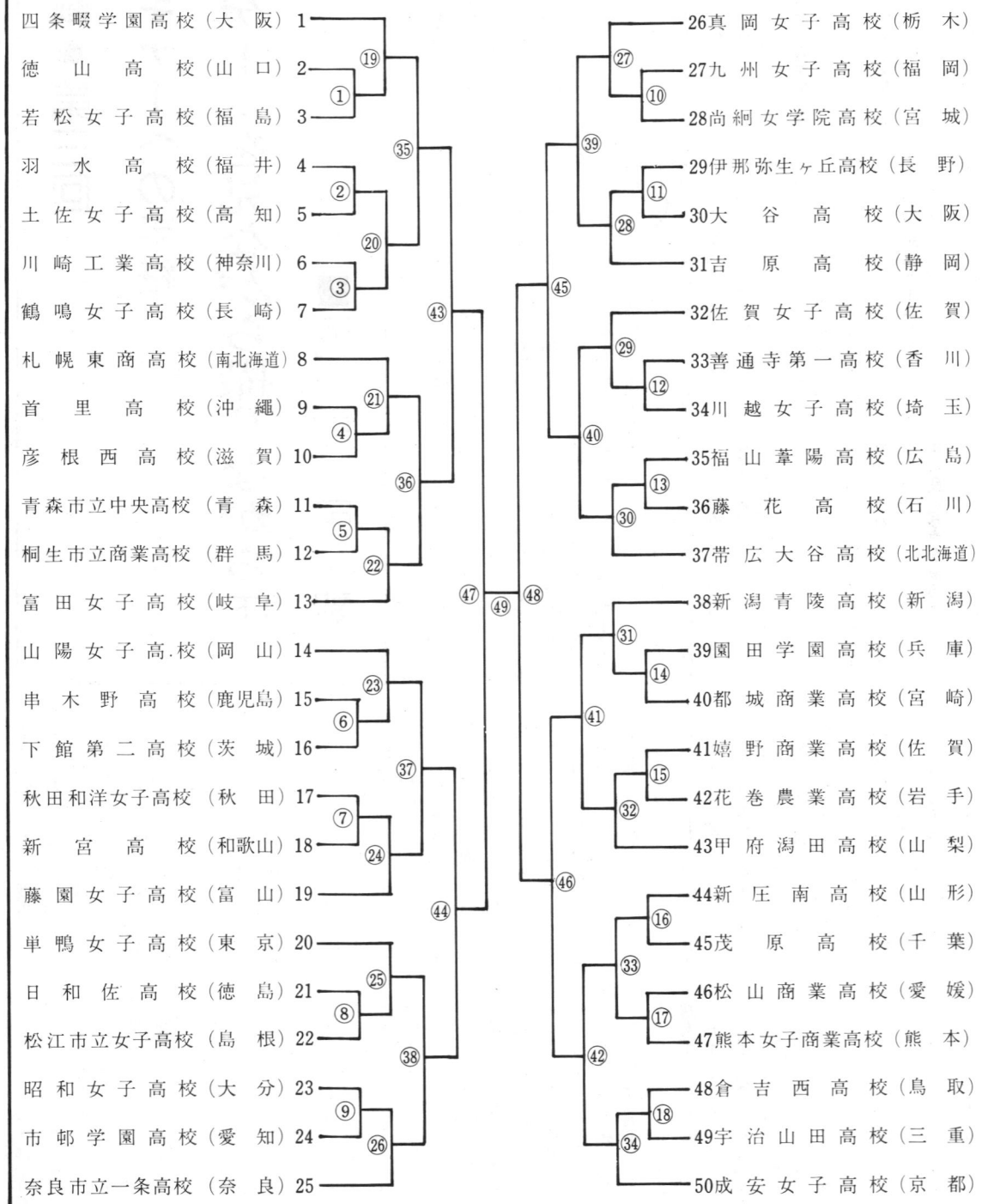


■コペンハーゲンの人魚像の前で

男子団体戦組合せ


金沢市立工業高校（石　川）1
比叡山高校（滋　賀）2
鹿児島商業高校（鹿児島）3
京葉高校（千　葉）4
下関商業高校（山　口）5
松山東高校（愛　媛）6
東奥義塾高校（青　森）7
宇治山田高校（三　重）8
函館東高校（南北海道）9
上田高校（長　野）10
巨摩高校（山　梨）11
専大北上高校（岩　手）12
瓊浦高校（長　崎）13
岐阜東高校（岐　阜）14
明善高校（福　岡）15
逗子開成高校（神奈川）16
新宮高校（和歌山）17
倉敷工業高校（岡　山）18
三条商業高校（新　潟）19
境港工業高校（鳥　取）20
秋田工業高校（秋　田）21
前橋商業高校（群　馬）22
白石高校（佐　賀）23
土佐高校（高　知）24
正強高校（奈　良）25
26勝山高校（福　井）
27福島商業高校（福　島）
28帯広柏葉高校（北北海道）
29布施工業高校（大　阪）
30日向工業高校（宮　崎）
31石岡第一高校（茨　城）
32三田学園高校（兵　庫）
33九州学院高校（熊　本）
34松江商業高校（島　根）
35阿南工業高校（徳　島）
36名古屋電気工業高校（愛　知）
37日大鶴ヶ丘高校（東　京）
38滑川高校（富　山）
39沼津東高校（静　岡）
40真岡農業高校（栃　木）
41仙台第一高校（宮　城）
42福山葦陽高校（広　島）
43塩田工業高校（佐　賀）
44高松商業高校（香　川）
45那覇商業高校（沖　縄）
46金沢二水高校（石　川）
47春日部高校（埼　玉）
48東山高校（京　都）
49日大山形高校（山　形）

女子団体戦組合せ


四条畷学園高校（大　阪）1
徳　山　高　校（山　口）2
若松女子高校（福　島）3
羽　水　高　校（福　井）4
土佐女子高校（高　知）5
川崎工業高校（神奈川）6
鶴鳴女子高校（長　崎）7
札幌東商高校（南北海道）8
首　里　高　校（沖　縄）9
彦根西高校（滋　賀）10
青森市立中央高校（青　森）11
桐生市立商業高校（群　馬）12
富田女子高校（岐　阜）13
山陽女子高校（岡　山）14
串木野高校（鹿児島）15
下館第二高校（茨　城）16
秋田和洋女子高校（秋　田）17
新　宮　高　校（和歌山）18
藤園女子高校（富　山）19
単鴨女子高校（東　京）20
日和佐高校（徳　島）21
松江市立女子高校（島　根）22
昭和女子高校（大　分）23
市邨学園高校（愛　知）24
奈良市立一条高校（奈　良）25
26真岡女子高校（栃　木）
27九州女子高校（福　岡）
28尚絅女学院高校（宮　城）
29伊那弥生ヶ丘高校（長　野）
30大　谷　高　校（大　阪）
31吉　原　高　校（静　岡）
32佐賀女子高校（佐　賀）
33善通寺第一高校（香　川）
34川越女子高校（埼　玉）
35福山葦陽高校（広　島）
36藤　花　高　校（石　川）
37帯広大谷高校（北北海道）
38新潟青陵高校（新　潟）
39園田学園高校（兵　庫）
40都城商業高校（宮　崎）
41嬉野商業高校（佐　賀）
42花巻農業高校（岩　手）
43甲府潟田高校（山　梨）
44新庄南高校（山　形）
45茂　原　高　校（千　葉）
46松山商業高校（愛　媛）
47熊本女子商業高校（熊　本）
48倉吉西高校（鳥　取）
49宇治山田高校（三　重）
50成安女子高校（京　都）

連載●第三回
ビギナーへの手紙
―ゲームを見ながら撮りながら(下)

■羽戸民敦

前号では、基本的なストロークの学習をする時、この道の先輩の練習、ゲームをどう見たら良いか、その着眼点について述べた。今回はその続き、

(2) シングルスゲーム自体を学ぶ時

(3) ダブルスゲーム自体を学ぶ時

について要点を記し、それを記録し、保存する手段

(4) 良い写真を撮るには

を述べよう。

(2) シングルスゲーム自体を学ぶ時。

まず、

㈠ サーブの位置、姿勢。レシーバーについても同じ。サーバーがネットから遠いと守備は固いが、ショートサービスはネットに近い位置より効果は弱い。

㈡ (1)と重複するが、やはり大事なのはフットワーク。前へ出る時、後退する時。相手の攻撃をどう予測しながら動いているか。

㈢ どう攻めているか、配球の妙、シャトルの飛び方、落下する位置。その記録の一例として、たて、横2×4㎝位の長方形をたくさん書いておき、クリアー、ドロップにはわん曲した弧妙で、スマッシュには直線の→等の記号を工夫して、一サーブごとに連続した往復の矢印でシャトルの動きを記入してみるのも良い。

(3) ダブルスゲームから

細かく分けるのは難しいが、やはり

㈠ インサイド、アウトサイドのそれぞれ二人の位置、姿勢、サーブの仕方。

㈡ どう攻めているか。攻撃にはどんなフライトを、相手の体型によってどう使い、落しているか。どうやって相手にあげさせているか。

㈢ 二人のコンビネーション。パートナーの打った羽根の種類と守る位置。あげた時どう守り、相手があげてきた時、どういう位置で攻めるか。

㈣ フォーメーション。トップ・アンド・バックか、ローテーションか、その時どちらまわりか。それとも他のフォーメーションか。

(4) 良い写真を撮ろう。

すばらしいフォームを、息づまる熱戦を、もう一度再現したい、これは誰でも思う事だ。手近にできる二つの手段、写真と映画(と言っても8㎜の無声映画だが、これも結構よい教材になる)について、撮影のポイントを書いてみよう。

第一、良い写真を撮るには

良い写真とは一体どんな写真か。そこには躍動があり、気力が満ち溢れている。写真そのものはとまっているが、その前後の動きがひしひしと迫ってくる。そんな写真だ。良い写真をとるには、全く純粋のアマチュアの筆者が語るのも面はゆいが、一口に言ってしまえば、「数多く撮れ」という事になるだろう。

私は、大きな試合では、フィルム五本くらいは用意する。その中から、五、六枚も気に入った写真が見つかれば立派なものだ。そのフィルムだが、近頃は、SSS級でも三倍増感(ASA800になる)が可能なので、大変都合が良い。粒子もそんなに気にならない。TVカメラ用の照明があれば、絞りF4・5―5・6で、1／250で切ることができる。レンズは、目的や撮影者の位置によっても違うけれども望遠が良い。300㎜でも、慣れれば十分手持ちで撮れる。

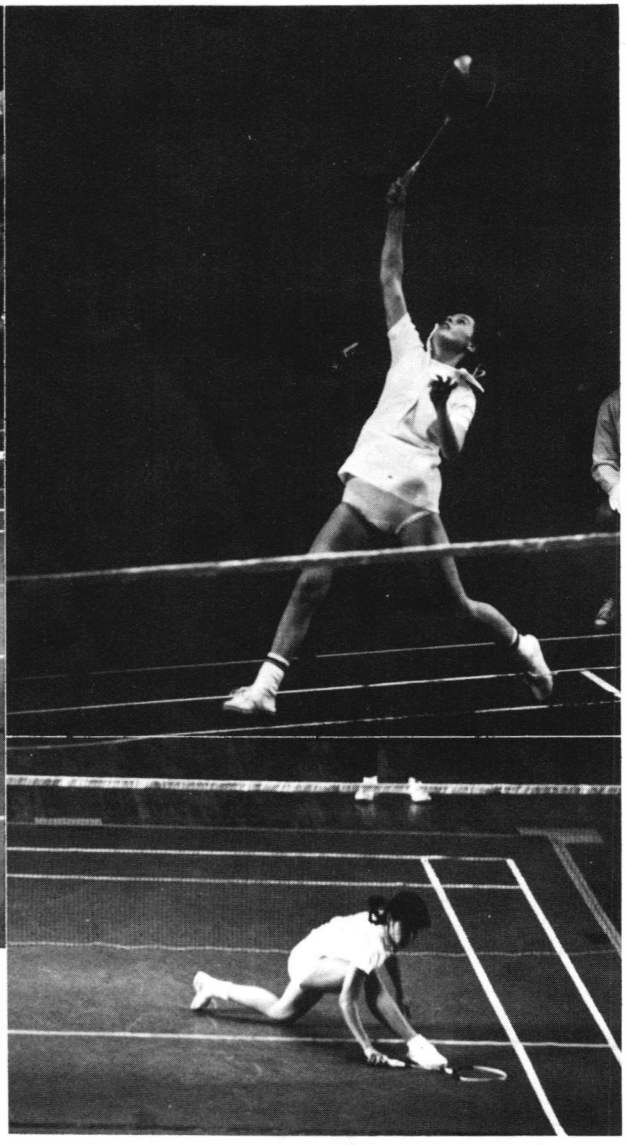
フィルムは装填した。目的も決った。さあ写すばかりだ。さて、そこで注意したいことを三つだけ書こう。

一つは「一瞬早くシャッターを押せ」ということだ。どんなに運動神経の鋭敏な人でも、「今だ!」と思ってシャッターを押しても、実際に結ばれた像は遅れている。一流選手になればなる程シャトルを打つ瞬間は最高のスピードだ。速いスマッシュは新幹線より速いと言われている程だから、ストロークはそれ以上だろう。従ってカメラマンに要求されることは「少し先を読め、そこでシャッターを押せ」ということになる。

第二の注意は、「選手を追うな。果報はじっと待て」という事だ。カメラやレンズが重いと、また重くなくても長時間持っていると、どうしても腕が疲れてくる。そんな状態で選手を追っているとどうしてもブレが入るし、距離も不正確になる。どんなに良いチャンスでも、ブレていては元も子もない。右前のネット際のレシーブを撮ってやろう、バック左隅のラウンド・ザ・ヘッドを狙おう。そこで距離が決る。あとは獲物を待つ黒豹の如くだ。ときすまされた神経があなたに良いチャンスを与えてくれる。

最後にもう一つつけくわえておこう。それは露出だ。特にT





オランダのビューセコム選手の理想的なフォーム(上)（74.1）

中国の侯加昌選手が強烈なジャンプスマッシュを打ったところ（左上）（73.9）

中国の陳玉娘選手のみごとなレシーブ(下)（73.9）

〈撮影はいずれも筆者〉

V用の照明がある時は、どうしてもオーバーになってしまうから、一段か一段半位絞った方がバックも暗くなり、良い効果となる。もちろんシャッターをあげても良いが、ある程度速く切れれば絞りを加えた方が全体にピントが合うので無難だ。周囲も明るい昼間の会場等では、このバックは注意した方が良い。後に観衆がゴチャゴチャ入ると、折角の名演技も半減してしまう。

第二、8㎜映画について

経費がかかるけれど、大勢で、くり返して学習するにはもってこいだ。シャトルの飛び方や、プレイヤーの前後の動きを研究したい時はサイドラインの側から、シャトルの飛び方よりもプレイヤーの動きを、特にダブルスの場合はエンドラインの側からということになる。露出についての注意は写真の時と同じ事が言えるが、ただ一つ注意したい事は「間」のとり方だ。サーブを打つ瞬間から撮り始める。フォルトになってすぐとめる。という撮り方で続ける。現像が終って、さあできばえは、と写してみると、大変忙しい映画になっていることに気がつく。

シャトルの交換まで撮る程、経済的に余裕はないだろうけれども、サーブする前のあの張りつめた緊張感、ジャンプ、スマッシュの決ったあとの、また、素晴しいプレイスメントのあとの、あの一種の何とも言われぬ感激は、やはり写しておきたいものだ。コートの上のシャトルをていねいに手で拾う中国ナンバーワンの、いや世界一級の侯加昌選手の姿は、見る者に爽やかな春風を思い起させてくれた。

さあ、これで準備万端だ。すばらしい作品が、君のアルバムを飾るのを期待しているよ。

バドミントンゲーム中における外傷例に関しての調査研究

——アキレス腱断裂について——

関　一誠

まえがき

バドミントン競技に関しての研究は、他の競技のそれと比較してたいへん少いようであるが、日本のバドミントン競技は、女子において、ユーバーカップ（女子団体世界選手権）の王座を6年間も保持し続けており、また全英選手権（個人世界選手権）でも3人のチャンピオンを生んでいる。男子においては、過去に、トマスカップ（男子団体世界選手権）四位、全英選手権二位という選手を輩出するほどの輝かしい戦績を残している。そのような背景からか、すこしずつ、この競技についての研究活動もなされてきた。

「バドミントンにおける男子学生のエネルギー代謝について」石河利寛（東京大学）他、「女子のテニスとバドミントン選手における Balance 機能及び Endurance の比較について」荻原郡次（大阪大学）他、「女子バドミントン選手の体力の成績予測」大西義男（新潟市トレーニングセンター）他、等が体育学研究に発表されているが、そのほとんどの発表が、形態・機能・あるいは体力についての研究であり、いまだ外傷問題を取りあげての発表は無いようである。

バドミントン競技の隆盛に伴い外傷事故の多発している昨今、このまま野放図に外傷問題を放置しておくことは指導者にとっても、また選手自身の将来にとっても望ましいことではなく、対策が急務かと思われる。

バドミントン競技に多く見られる外傷例として肘・肩・腰・膝の関節痛、足首捻挫、肉離れ、等があげられるが、アキレス腱断裂の事故もけして少くない。本調査によると日本の代表的選手から、空地でゲームに興じていた主婦、あるいは初めてラケットを握ったという体育の教師まで、技術レベルの異ったあらゆる選手層に危害が及んでいるが、やはり全体的には第一線で活躍している一流選手層に腱断裂者が多く見られ、競技としてのバドミントンが非常に激しいスポーツであることを、はからずも再認識させられたのである。

アキレス腱断裂の外傷は外科手術の発達により運動選手として再起可能ではあるが、「スポーツに関与している者にとって、アキレス腱断裂は、それがたとえ不完全な場合でも極めて慎重に全治を期さなければならない。〝走る〟〝跳ぶ〟〝投げる〟といった運動には欠くべからざる役目をしているからである。」（運動傷害とその処置参照）とあるように、運動選手としてもっとも重要であるこのような外傷の原因諸査がなされていない現在、その実態をつかみ、事故防止の面からも、また安全技術の導入という面からも役立てたいと願うものである。

調査対象

過去、バドミントンゲーム中にアキレス腱断裂をみた者（現在プレーしているか否かは問わない。）

調査方法

アキレス腱断裂を被った者についてのリストを作成し、19項目からなる質問紙法による調査を行った。

なお、調査に用いた質問及び解答群を次に示す。

アキレス腱断裂者についてのアンケート調査
特にバドミントン競技中の事故者について

昭和　年　月　日記録

氏名　　（　才）男・女　職業

調査目的：スポーツ傷害事故の多発している現在、その原因を知ることは事故防止のうえから有効な手段かと思われます。昨今バドミントン競技において、日常茶飯事のごとく見聞されているアキレス腱断裂の事故は選手としての運動生命にも関することであり、事故防止の手立てもなく放って置くことは好ましくありません。そこで、以下のアンケート調査を行い、原因の手が

かりとすべく試みた次第でございます。御協力の程よろしくお願い申しあげます。

以下の設問に対し○あるいは記入をして下さい。

1 外傷時の年月日年令及び職業 年 月 日 才 職業 学生（中高大 年）

2 外傷時の 身長 cm 体重 kg 利腕 右左 体型（太りぎみ 中肉型 細身型 筋肉質）

3 外傷を起した腱は右足か左足か。(イ)右足 (ロ)左足

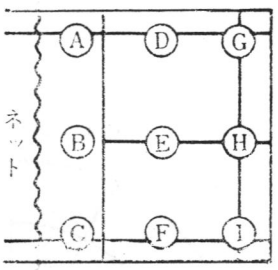
4 外傷時までの競技経験年数 約 年 月

5 外傷時の大会名あるいは練習の状態
(イ)大会の（ ）試合目で (a)勝っていた (b)負けていた (c)せり合っていた
(ロ)普段の練習の (a)初め頃 (b)中頃 (c)終り頃 (d)その他（ ）
(ハ)合宿中の（ ）日目の (a)早朝 (b)午前 (c)午後 (d)夜間 (e)その他（ ）

6 外傷時の試合あるいは練習中の種目は何か。
(イ)シングルス (ロ)ダブルス (ハ)ミックス (ニ)その他（ ）

7 コート内のどの位置で事故を起したのか。記号を記入して下さい。（ ）

8 何のフライトを打つつもりであったか。
（ ）



9 当日の事故前の運動量について。
(イ)非常に激しかった (ロ)適度であった (ハ)全然行なわなかった (ニ)あまり多くなかった

10 事故前日までの練習量について。
(イ)充分行なっていた (ロ)適度に行なっていた (ハ)あまり行なっていなかった (ニ)全く行なっていなかった (ホ)その他（ ）

11 事故前の体調について。
(イ)コンディションは最高であった (ロ)普通 (ハ)少し疲れていた (ニ)非常に疲れていた (ホ)その他（ ）

12 事故の原因と思われることについて。
(イ)up不足 (ロ)二日酔 (ハ)寝不足 (ニ)マージャン疲れ (ホ)かぜ気味 (ヘ)思いあたらない (ト)その他（ ）

13 事故前の精神状態について。
(イ)落ち着いていた (ロ)少しあがっていた (ハ)非常に興奮していた (ニ)その他（ ）

14 事故前の患部の異状について。
(イ)非常に痛く感じていた (ロ)少し気にしていた (ハ)全く気に止めていなかった (ニ)その他（ ）

15 会場の床について。
A (イ)非常に滑る (ロ)全く滑らない (ハ)気に止めなかった (ニ)その他（ ）
B (イ)木の床 (ロ)合成樹脂の床 (ハ)その他（ ）

16 当日の気候について。
A (イ)寒かった (ロ)暑かった (ハ)過しよかった (ニ)その他（ ）
B (イ)快晴 (ロ)晴 (ハ)くもり (ニ)雨 (ホ)その他（ ）

17 回復期間について。
入院期間 ヶ月 日
自宅療養期間 年 ヶ月 日

18 以下にあなたがアキレス腱を断裂したことに関して感じたことを記して下さい。

19 あなたの現在までのベストランキングと大会名及び回復後の患部の異状について書いて下さい。

ご協力ありがとうございました。

早稲田大学体育局
関 一誠

調査期間 昭和46年5月～昭和46年12月
調査結果 解答数 51部（男34部 女16部）
質問紙配布数 67部 未解答数 16部
回収率 76%

図1a 外傷時の月例

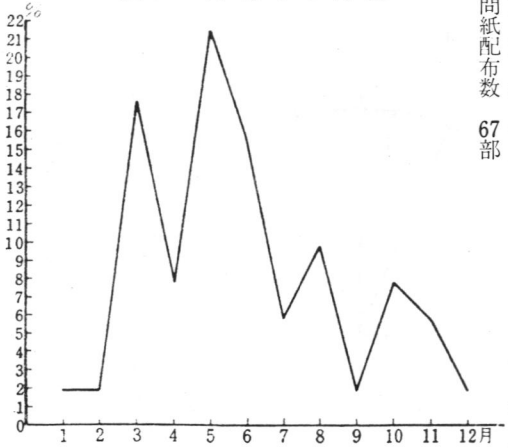


図1b 外傷時の年令

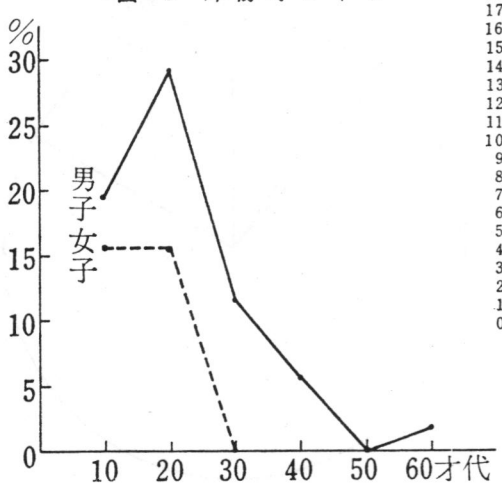


図 1c　外傷時の職業

	男	女	全体
社会人	41%	10%	51%
学　生	26%	23%	49%

図 4　外傷時までの経験年数

	1～5年	6～10年	11～15年	16年以上
男	23%	23%	12%	10%
女	12%	20%	0%	0%

図 2a　利　腕

	男	女	全体
右	63%	32%	96%
左	4%	0%	4%

図 5　試合中か練習中か

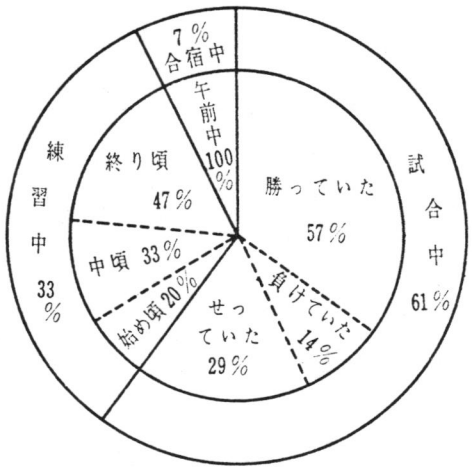


図 2b　体　型

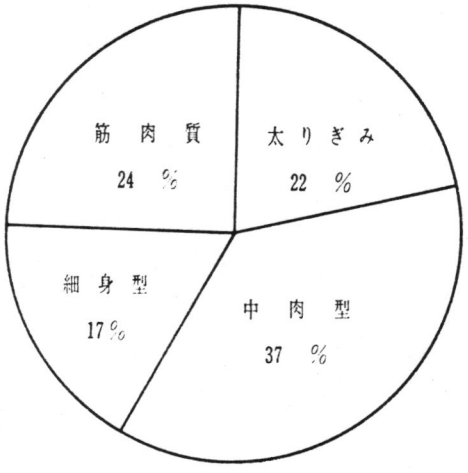


図 6　種目は何か

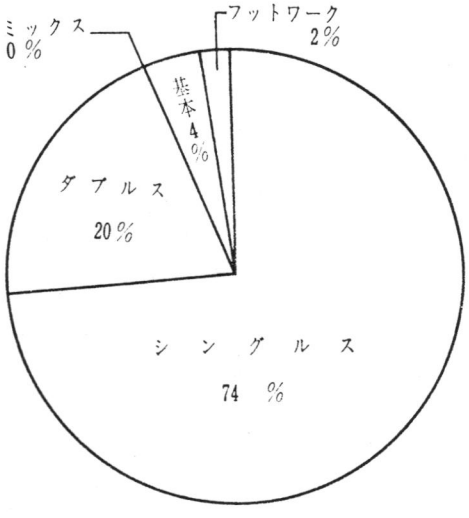
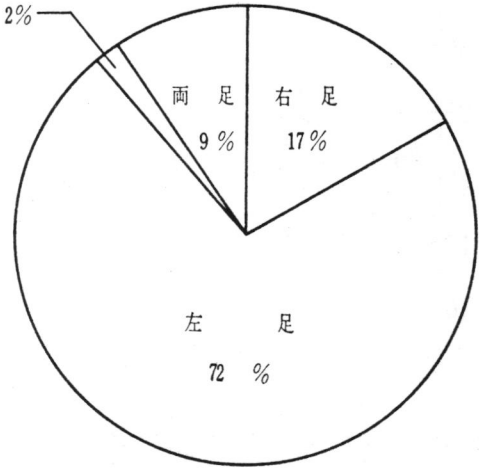


図 3　外傷をおこした腱は右足か左足か

右足を2回



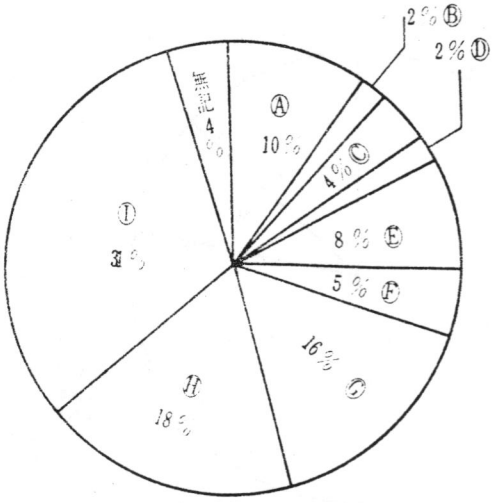
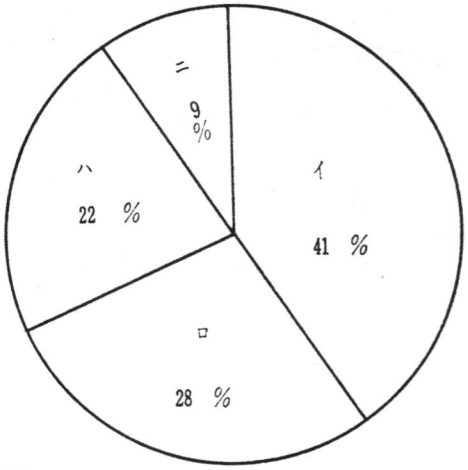
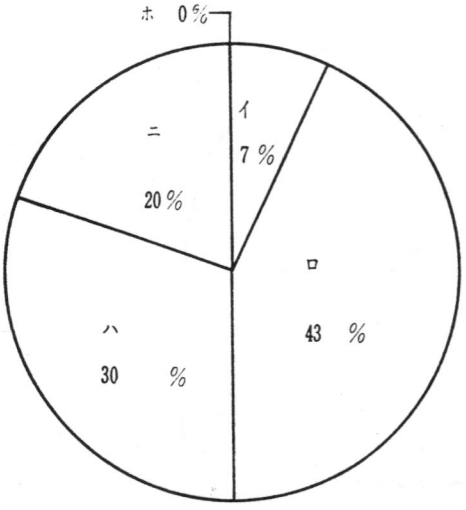


図10　前日までの練習量について



イ．充分行なっていた　　ハ．あまり行なっていなかった
ロ．適度に行なっていた　　ニ．全く行なっていなかった

図11　事故前の体調について



イ．コンデションは最高であった
ロ．普　通
ハ．小し疲れていた
ニ．非常に疲れていた
ホ．その他

図7　コート内のどの位置か

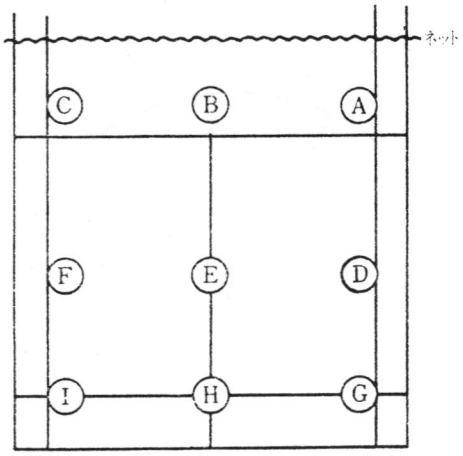
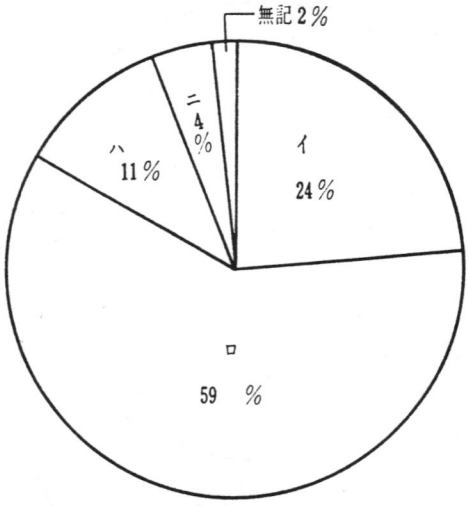


図8　フライトの種類

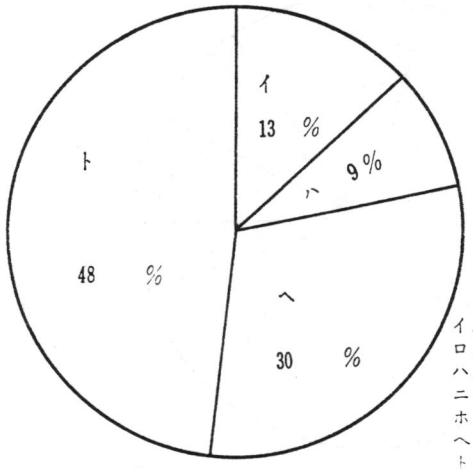
フライト	クリヤー(ハイドロ)	スマッシュ	ネットプレー	ドロップレシーブ	プッシュ	ドロップショット	無解答
%	37%	23%	12%	10%	2%	4%	12%

図9　当日の事故前の運動量について



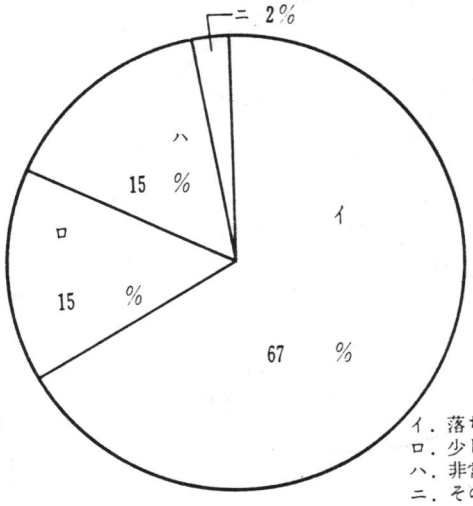
イ．非常に激しかった
ロ．適度に行なっていた
ハ．全然行なわなかった
ニ．あまり多くなかった

図12　事故の原因と思われることについて



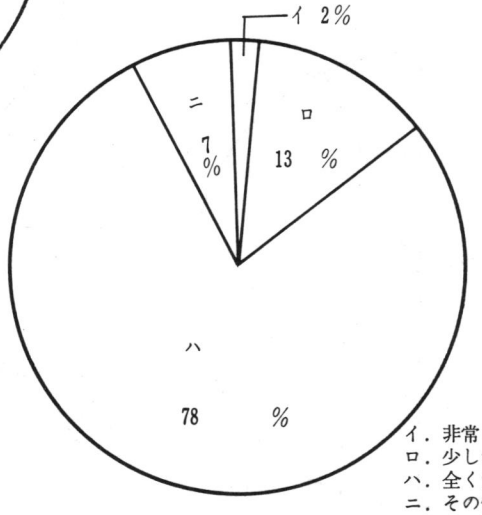
イ．ＵＰ不足
ロ．二日酔
ハ．寝不足
ニ．マージャン疲れ
ホ．かぜ気味
ヘ．思いあたらない
ト．その他

図13　事故前の精神状態について



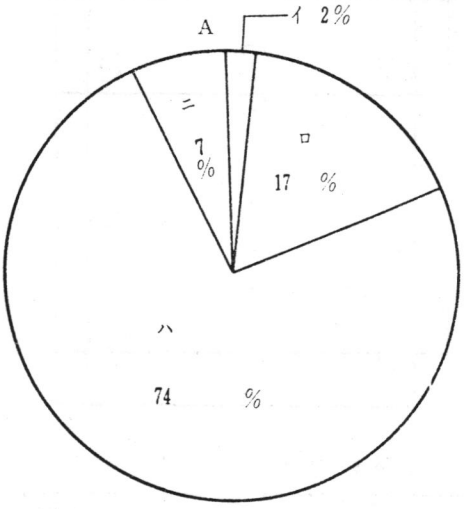
イ．落ち着いていた
ロ．少しあがっていた
ハ．非常に興奮していた
ニ．その他

図14　事故前の患部の異状について

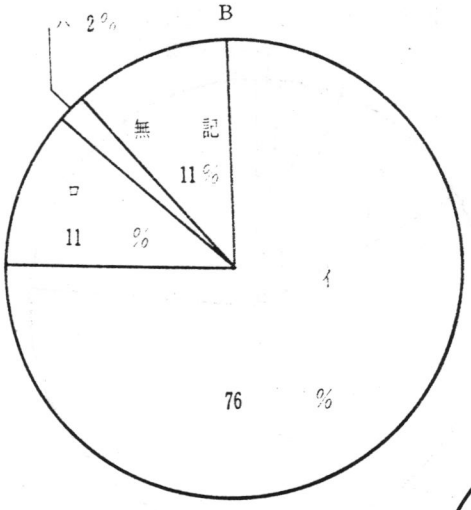


イ．非常に痛く感じていた
ロ．少し気にしていた
ハ．全く気に止めていなかった
ニ．その他

図15　会場の床について



イ．非常に滑る
ロ．全く滑らない
ハ．気に止めなかった
ニ．その他



イ．木の床
ロ．合成樹脂の床
ハ．その他

図17　回復期間について

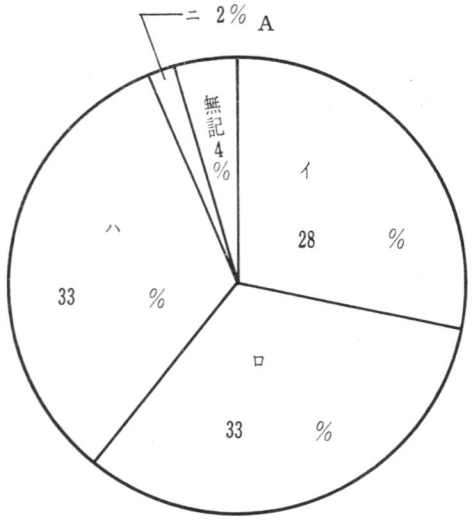
a　入院期間

日	5～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51以上
%	46	24	19	18	13	8

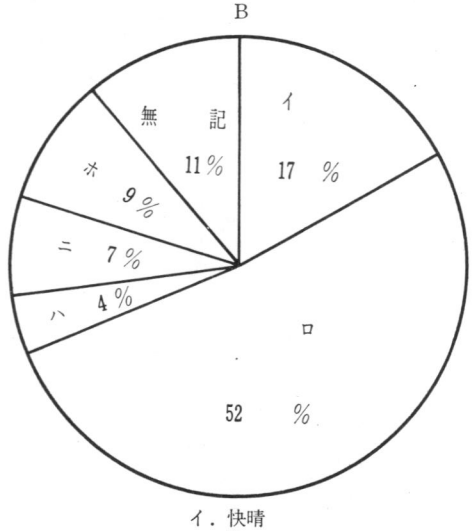
b　自宅療養期間

月	2～3	4～6	7～9	10～12	1年以上	療養中
%	48	28	8	2	7	7

図16　当日の気候について



イ．寒かった
ロ．暑かった
ハ．過しよかった
ニ．その他



イ．快晴
ロ．晴
ハ．くもり
ニ．雨
ホ．その他

まとめ

調査結果から図1aの月別に外傷例をとらえた表をみると、5月と6月がそれぞれ21・6%、15・6%と他の月に比べ非常に高い比率にあり、また3月においても17・6%と肩を並べている。陽気も暖かくなって来ている5月・6月に断裂者を多くみていることは、一般に寒い時期に起り易いと言われていることと矛盾するようであるが、ひとつにはこの時期がバドミントン競技のシーズン開幕時期に当り、春期関東学生選手権大会、全日本社会人大会、等の国内的にも大きな大会が催されていて、シーズンオフから、いきなり試合の場に踊り出たために、試合慣れしていないという心理的、肉体的な圧迫感と緊張感、特に社会人にあっては、トレーニング不足のために体力の限界をわきまえられず、外傷を被るケースが多いものと思われる。

5月・6月とは対照的なことで、10月・11月・12月にそれぞれ、秋季学生選手権大会、全日本学生選手権大会、全日本総合選手権大会と、この1年間の総集計ともなる大会が、めじろ押しに行われているが、この時期に外傷者が少くて済むのは、ほとんどの選手が試合の場を数多く踏んでおり、身体的にも、精神的にも試合慣れしているためかと思われる。また3月については、学生の断裂者が目立っており、大会の少い時期であるが、シーズン開幕に備え、合宿活動が盛んで、合宿中の事故が多いようである。これについてはあとで述べる。

図1bは、断裂時の年令層を調べたもので、16才から63才と広範囲に及んでおり、この競技の大衆性がうかがえるが、やはり、男子、女子ともに10代、20代の選手が多く第1線で活躍している者の事故が目につく。女子については30代以上の者が0%であるが、これは社会人になってから、特に30才を過ぎての選手が少いために表われた数値であり、当然社会人よりも学生の方が事故率が高くなっているのである。それに反し男子では社会人も競技人口が多いため高率を示しており、したがって事故例も多くなっている。

図4の外傷時までの競技経験年数をとってみても、6年から10年ぐらいが多く、高校生から始めたとして、ちょうど社会人となって、2・3年たった頃に多く起きていることがわかる。しかし、総体的には年令を問わず発生しており、「一般には中年あるいは高年者に見られる。」（スポーツの医学参照）と言われている腱断裂が、バドミントン競技においてはあらゆる年代にわたって危険をはらんでいることがうかがえるのである。

図3は、外傷を起した腱についての設問であるが、右足に比べ左足の方が圧倒的に高率を示している。また両足を断裂した者についても、一度目は左足と答えた者が多く、いかに左足の腱に危険が多いかがうかがわれる。

なぜ、左足の腱の方が危険率が高いかと言うと、バドミントン競技では、右利腕の場合、左足が軸足となって、ちょうどバスケットボールのピボットフットのような形となり、その状態からさらに、ダッシュすること

を強いられ、「ダッシュ時または踏切時の腓腹筋の収縮により起る。」（スポーツ医学入門参照）と言うことからも裏づけられることである。問8の解答から、後方にさがりながらストロークした時の腱断裂はまれで、シャトルを打ちに前方へ走った直後か、または、バックバウンダリーラインからストロークした後にホームポジションへもどろうとして断裂をみる場合が多いようである。

図7は、コート内のどの位置で腱断裂を起したかという設問であるが、①の位置がもっとも多く31%、その次にはⒽで、18%、次にⒼが16%を占めている。つまりバックバウンダリーラインに近い方に集まっており、オーバーハンドストロークで打った場合の方が危険が多い訳である。前述の問8の解答と考え合わせると、バックバウンダリーラインからストロークし終えた後に前方へダッシュしようとして断裂を起すようである。また、なかでもⒾの位置が一番多いのは、右利腕の場合、この位置ではバックハンドストロークの技術を使用することが一番適当と思われるのだが、フォアハンドストローク、あるいは、ラウンドザヘッドストロークの技術を使った方が、強いショットを生むので、無理をしてでもフォアハンドストロークで打とうとする。そのため重心の位置よりも上体を大きく反らせてストロークすることを強いられ、身体をホームポジションへ移すのに非常な筋力を要し、アキレス腱への負荷がたいへん大きくなり、断裂を招くのではないかと考えられる。

しかし、本調査のうちの左利腕の2人については、両人共、①の位置で断裂をみており、右利腕の者と比較してみると多少矛盾しているようであるが、解答例が2人と非常に少いために何んとも言い難いであろう。とにかく右利腕の場合でも、左利腕の場合でも、バックバウンダリーライン近くは危険度が高いと言うことである。

図5の試合中と練習中との区別については、試合中61%、練習中33%、合宿中7%という割合になっており、試合中の事故がもっとも多いことがわかる。このことは当然の結果であり、肉体的・精神的な緊張が高ければ高いほど危険率が増すようである。また試合中でも、負けている場合と勝っていたり、せり合っていたりする場合とで事故率が違っているのも興味深い。特に勝っていた時が、いちばん多く、57%、せり合っていた時が、29%、負けているときが14%という順になっている。やはり〝追われる者のあせり〟ということが原因のひとつなのであろうか。練習中の事故については、練習の終り頃が、47%も占め、やはり、肉体的な疲労、それに気のゆるみ等の原因が考えられる。また合宿中においてのパーセンテージは7%と非常に低いものであるが、合宿という限られた短い期間内ということを考え合わせると軽視できないのではないだろうか。さらに合宿の時期についても春合宿での事故が目立ち、季節の変り目のためか、寒い日も多く「気温の低い日で、筋の収縮が平常通りにできなくて、身体の推進力に追いつかないとき。」（スポーツ科学講座7参照）等の影響が大であると思われる。

また、練習中とは対照的に、合宿中においては午後よりも午前中に多いという結果がでているが、毎日の疲れが、蓄積疲労となって現われたものと推察できるであろう。

図6は、競技種目別にとらえたものであり、動きそのものはスピーディで激しいが、動く範囲の少くて済むダブルスよりも、動く範囲が広く、しかもダッシュ・アンド・ストップの繰り返しを強いられるシングルスに断裂例が多いようである。

図8のフライトの種類を尋ねた表からは、ダブルスではそれ程多用されないが、シングルスに、より多く使用されるハイクリーヤーを打った時と答えた者が37%もの高率を示している。実のところ、パワーをいちばん必要とするスマッシュでなく、基本的なハイクリーヤーに多く事故をみたことは、意外であった。おそらく、スマッシュを打つためには、腕・背筋・腹筋等の強い筋力を必要とするが、逆にそれだけの筋力を発揮させるためには、充分な態勢からでなければ、ストロークすることは難かしく、そのときにハイクリーヤーを打ったということはスマッシュを打てる状態でなく、非常に無理な態勢から打球し得たストロークがハイクリーヤーであったためではないかと推察できる。

図9、当日の事故前の運動量について。図10、前日までの練習量について。の設問を、練習を行っていた者と、行っていなかった者とに分けると、それぞれ83%対15%、69%対31%と行っていた者の方がだんぜん高い比率を表わしており、練習不足はあまり当っていないようである。また、図11の事故前の体調についてみると、イとロ、ハとニ、を合わせた数値が、それぞれ50%ずつとちょうど半分に分かれており、当然過労ということもたいへん大きな誘因となりうるが、「筋断裂は一般に調子が良い時に起り易い。矛盾しているようであるが、その理由は調子が良いときは、普通以上のスピードが出たり、ジャンプ力が出たりするので、筋線維の強さがこのスピードや力に抵抗できなくて切れるのである。」（スポーツ科学講座7参照）とあるように、コンディションの良い時の事故もまた非常に多いようである。

図12の事故の原因と思われることについては、はからずも、トのその他の項がいちばん多くなっているが、その内分けの中で、疲労過多と答えた者が50%にも昇り、図11と考え合わせると、過労は見逃せない原因のひとつとなっているようだ。

図13の事故前の精神状態についてからは、イの落ち着いていたと答えた者が、67%もあり、普段と変りのないことを示しているが、やはり試合の場ということを考え合わせると、練習時の場合とは、違った精神状態にあると思われ、特に必要以上に興奮していなかったことを指しているものと思われる。

図15の会場の床についてから

は、特に取りあげて原因となっていることは探れなかったが、滑る床に対して滑らない床の方が危険が大きいようである。

図16、当日の気候について、の表からも特別目に付く解答は得られず、この表の限りでは、暑さ寒さはそれ程影響を与えておらず、この競技の特性からくるものであることがうかがえる。

図17は、回復期間について尋ねたものであるが、これについては個人差が大きくまちまちで、3か月ぐらいで試合に出場している者もいるし、長い者では3年近くかかった者もおり、いちがいに平均的回復期間を述べることはできない。しかし、だいたいにおいて半年以内に再びプレーができるようになった者が多いようである。



あとがき

以上設問をひとつひとつとりあげ考察を試みたが、総体的にバドミントン競技中のアキレス腱断裂事故は、年令・季節・気候に関係なくみられ、常時、危険を伴っていると言うことができよう。一方的には季節の変り目の寒い日とか、久しぶりにゲームを行う時は充分なウォーミングアップとアキレス腱の伸展を行うことが事故予防のうえからも当然のことであると思われる。本調査においては特筆しなかったが、解答者のうちで寒い地方の者、特に北海道地区の者が全体の35%も占めていたことから、〝寒さ〟ということはやはり誘因のひとつとなりうるであろう。また「断裂前にアキレス腱部の鈍痛、異和感などに気づいていた例が多い点からも、とくに、中年スポーツマンの場合、アキレス腱断裂の前兆とも考えられるので、疼痛をおしてスポーツを行うことは絶対にさけるべきである。」（図説スポーツ外傷参照）とあるように、疼痛を覚えた場合慎重をきたすべきである。また、勝っていたり、せり合っているとき、特に疲れている時等は充分な配慮が必要かと思われる。

バドミントン競技においての事故予防の一策として、特にバックバウンダリーライン付近での断裂例が多いことから、体後反・体前屈の柔軟性、背筋・腹筋の強化が効果あると考えられる。また、バックハンドストロークの高度なテクニックの修得と応用、つまり、バックハンドストロークによるドリブンクリーヤー、ドロップショット、スマッシュ等の攻撃的技術は、無理な姿勢を必要としないので事故予防になるとともにスタミナの軽減にもなり試合の勝敗にも大きく影響を与えると思われる。

一般にスポーツ外傷の発生頻度をとらえることはいろいろな事情により、非常に困難なことで、本調査においても、サンプリングに際し、バドミントン競技人口を把握することができず、発生頻度を確実に知ることは難かしかった。全国各地の指導者や選手から情報を得たり、直接当人と会って面接を行ったりして調査を進めたが、まだ隠れた外傷者は数限りなく居るものと思われる。そのために片よった調査結果となった懸念も生ずるが、アキレス腱断裂に関しての一端を知ることができたと確信する。今後は、外傷者リストを作成し、何らかの方法をもって発生頻度を明らかにしたいと考える。

参考文献

1 スポーツ医学（体育の科学）久松栄一郎・猪飼道夫

2 スポーツの医学（ベースボールマガジン社）猪飼道夫・杉浦保夫訳 T・G・P・ウイリアムズ編

3 スポーツ医学入門（南山堂）児玉俊夫他

4 スポーツ医学講座（大陽社）

5 スポーツ科学講座7、スポーツと健康管理 小田俊郎他（大修館）

6 体育と運動の医学（不味堂）宮島俊名

7 トレーナーのためのスポーツ医学（ベースボールマガジン社）猪飼道夫・広田公一訳 L・モアハウス、Ph・ラッシュ著

8 運動傷害とその処置（体育の科学社）小松日出雄

9 図説スポーツ傷害と処置（新思潮社）清川誠一

10 図説救急処置（新思潮社）田中 昇

11 図説スポーツ外傷（講談社）杉浦保夫

以下体育学研究

1 女子のテニスとバドミントン選手における Balance 機能及び Endurance の比較について 荻原郡次（大阪大学）他 第15巻1号

2 女子バドミントン選手の体力とその成績予測 大西義男（新潟市トレーニングセンター）他 第15巻5号

3 Badminton に関する分析的研究 相馬武美（青山学院大）他 第12巻5号

4 Badminton に於ける Birdflight の速さ及び其の変化について 1・2 塚原政義（神戸商科大）他 第5巻1号

5 バドミントンにおける男子学生のエネルギー代謝について 石河利実（東京大学）他 第4巻1号

6 バドミントンにおける女子学生のエネルギー代謝について 高木公三郎（京都大学）第4巻1号

7 バドミントン試合のエネルギー代謝に関する研究 石河利寛（東京大学）他 第3巻1号

8 バドミントンにおける女子学生のエネルギー需要量について 高木公三郎（京都大学）他 第3巻1号

9 第2回全日本高等学校バドミントン競技大会参加選手について行った調査報告 奈良岡健之（北海道大学）第1巻

協会通信

新潟県協会

第3回北信越実業団バドミントン選手権大会は、5月26日新潟市体育館で開催されましたが、結果は次のとおりでした。

▽男子団体戦
一位＝高岡市役所（富山）
二位＝津田駒工業（石川）
三位＝福井銀行（福井）
〃＝金沢市役所（石川）

▽女子団体戦
一位＝不二越（富山）
二位＝津田駒工業（石川）
三位＝長岡市役所（新潟）

岡山県協会

4月21日岡山大学清水記念体育館で開かれた第17回会長杯争奪春秋バドミントン選手権大会一般の部の結果は次のとおりでした。

▽男子ダブルス
一位＝上野・芳上（三井造船）。
二位＝岡・田中（岡大）
三位＝高木・加藤（岡大OB）
〃＝田丸・松井（三井造船）

▽女子ダブルス
一位＝三田・寺見（クラレ）
二位＝阿部・西岡（岡大）
三位＝江田・小笠原（岡大）
〃＝山崎・田村（岡大）

▽男子シングルス
一位＝浜中（岡大）、二位＝芳上（三井）、三位＝松井（三井）、同＝高木（岡大OB）

▽女子シングルス
一位＝三田（クラレ）、二位＝寺見（クラレ）、三位＝守安（清心大）、同＝阿部（岡大）

また、5月から6月にかけて県下で行なわれた各種大会の結果は次のとおりでした。

■第17回県実業団大会（5月26日・久世中学校体育館）

▽男子A級
一位＝三井造船A、二位＝三井造船B、三位＝三井造船C、同＝岡山市役所A
（三井造船は6連勝）

▽男子B級
一位＝三井造船D、二位＝化成水島B、三位＝化成水島C、同＝岡山市役所B

▽男子C級
一位＝三井造船E、二位＝岡山市役所C、三位＝クラレ岡山B、同＝玉野クラブD

▽女子
一位＝クラレ岡山、二位＝三井造船、三位＝玉野クラブ、同＝川鉄

■第13回県総合体育大会（6月1日、2日、9日・倉敷青陵高校、倉敷中央高校）

▽男子団体戦
一位＝倉敷工業、二位＝総社、三位＝倉敷天城、倉敷青陵

▽女子団体戦
一位＝山陽女子、二位＝倉敷青陵、三位＝美作、同＝西大寺

▽男子シングルス
一位＝藤原（倉工）、二位＝村田（総）、三位＝橋本（青）、同＝片岡（倉工）

▽女子シングルス
一位＝原田（山）、二位＝藤原（山）、三位＝小寺（山）、同＝日原（山）

▽男子ダブルス
一位＝田中・永山（倉工）、二位＝藤原・片岡（倉工）、三位＝橋本・武者（青）、同＝村田・角田（総）

▽女子ダブルス
一位＝原田・藤原（山）、二位＝小寺・日原（山）、三位＝藤井・岡本（青）、難波・小野（青）

■第17回中国高等学校選手権大会（6月29日、30日・下関市体育館ほか）＝主管・山口県高等学校体育連盟バドミントン部、山口県バドミントン協会

▽男子団体戦
一位＝境港工（鳥取）、二位＝下関商（山口）、三位＝下関中央工（山口）、同＝倉敷工（岡山）
●境港工は3連勝

▽女子団体戦
一位＝山陽女子（岡山）、二位＝松江女子（島根）、三位＝出雲農林、同＝徳山（山口）
●山陽女子は17連勝

▽男子ダブルス
一位＝梅月・瀬戸（下関中工）、二位＝山蔭・山本（松江商）、三位＝安田・山根（境港工）
〃＝中尾・真栄（境港工）

▽男子シングルス
一位＝山蔭栄（松江商）、二位＝安田守夫（境港工）、三位＝重永光弘（下関商）、同＝永井厚志（境）

▽女子ダブルス
一位＝原田・藤原（山陽女子）、二位＝小寺・日原（山陽女子）、三位＝川原・松本（松江商）、
〃＝与倉・仁宮（松江女子）

▽女子シングルス
一位＝原田美智子（山陽女子）
二位＝小寺裕美（山陽女子）
三位＝日原禎子（山陽女子）
〃＝藤原敦子（山陽女子）

富山県協会

第4回県社会人選手権大会は5月19日、日曹高岡工場体育館で開催されたが、一般男子で今泉選手が4連勝したほか、各種目で熱戦がくり広げられた。

▽一般男子シングルス
一位＝今泉（高岡市役所）、二位＝関村（高岡市役所）、三位＝牧野（高岡市役所）、同＝二上（高岡商）
●今泉選手は4連勝

講談社スポーツシリーズ
バドミントン
日本バドミントン協会
指導委員会委員長推薦

講談社
勝つための秘訣
堺 栄一 ●880円
著者多年の体験をもとに，連続写真を豊富に使用して解説した，プレーヤー，コーチ必携の書。《増刷出来》



富山県四連勝の今泉選手と清水規矩雄氏

▽一般男子ダブルス
一位＝河村・今泉（高岡市役所）
二位＝関村・牧野（高岡市役所）
三位＝畑・山崎（不二越）、同＝米沢・米原（高岡市役所）

▽一般女子シングルス）
一位＝塩崎（志貴野高）、二位＝山本（不二越）、三位＝大井（不二越）、同＝京田（黒谷株式会社）

▽一般女子ダブルス
一位＝塩崎・京田（志貴野高・黒谷）、二位＝飯田・芳田（富山市役所・東洋紡）、三位＝山本・中川（不二越）、同＝大井・西田（不二越）

▽成年男子シングルス
一位＝桶沢（富士薬品）、二位＝大野（十条製紙）、三位＝宮坂（魚津ク）、同＝柴田（婦負協会）

▽成年男子ダブルス
一位＝大野・堺（十条製紙）、二位＝桶沢・山崎（富士薬品・日曹）
三位＝柴田・高木（婦負協会）、同＝大沢・宮坂（魚津ク）

▽壮年男子シングルス
一位＝不破（富山商）、二位＝高木（日曹）、三位＝高橋（鉄興社）
同＝内多（礪波工）

▽壮年男子ダブルス
一位＝高木・竹島（日曹）、二位＝不破・内多（富山商・礪波工）
同＝高橋・江尻（鉄興社・自営）

▽混合ダブルス・
一位＝河村・塩崎（高岡市役所・志貴野高）、二位＝畑・大井（不二越）、三位＝山崎・西田（不二越）、同＝永原・山本（不二越）

読者と編集者

■初心者の指導法を

毎号楽しみに愛読致しております。私どもの市にもようやく戸外で小中学生の羽根つき程度のものが見られるようになりました。初心者向の指導方法などについて連載いただければもっと層も厚くなると確信致しております。

（栃尾市東町・増沢誠一）

★ご意見をありがとうございます。現在連載中の「ビギナーへの手紙」は一応中学生を対象としており、また「体当たり実戦教室」は高校生を対象としております。

しかし、純粋な指導に関するものは実現しておりませんので読者の方々のご協力も得て、ご要望におこたえするようにいたします。

■創刊号の増刷を

バド界創刊号の増刷の計画はないでしょうか。再発行するようなら、ぜひお分けください。

（文京区小石川・小林健二）

★残念ながら現在のところ予定はありませんが、小林さんと同じご希望の方が多いため、もう一度在庫の整理をしたうえで、お分けすることができるかどうか、誌上でお知らせいたしますので、しばらくお待ちください。

■健康相談を

いつも有意義な雑誌をありがとうございます。ところで提案なのですが、「健康相談コーナー」を設けてはどうでしょうか。

私は、バドミントンを4年間やってきたのですが、今年の2月ごろから、足の故障で、医者にかよっています。そして先日からも、左足がどうしても悪いので、クラブを休んでいます。これから一か月、足をつかってはいけないということです。そこで、こういった故障のあるときのトレーニング方法などを教えていただければとても助かるのですが。私は現在高校二年です。

（保谷市柳沢・小棹理子）

■同好会やクラブを紹介して

私は学生時代バドミントンをやっていたのですが、卒業以来相手がなくてこまっています。愛知県海部郡、三重県桑名市のあたりで同好会などないでしょうか。もしあったらお知らせ下さい。

（桑名市・木村宝隆）

西宮、宝塚、大阪周辺で平日夕方6時半か7時ごろからバドミントンを練習できるところを教えてください。

（宝塚市売布　多胡綾子）

■クラブを紹介します

クラブ名＝喜多方市バドミントンクラブ（昭和47年発足）、役員＝理事長小野瀬正、会員＝小学生五人、中学生十人、高校生五人、一般二十人、会員＝入会金五〇〇円、年会費＝二千円、練習＝毎週土曜日午後、市内小野瀬体育館コート2面使用、年一回バドミントン教室開催。

（喜多方市役所　関口明）

★どうもありがとうございます。現在、全国でバドミントンを楽しめる場が不足、というよりほとんど個人では見つけられません。

読者の皆様で、バドミントンを楽しめる場所をご存知でしたら、ぜひ編集部に教えて下さい。本誌の誌上で発表させていただきます。

また、読者からの健康相談にお答えできる方がいらっしゃいましたら編集部あてご連絡下さるようお願いいたします。

■年間予約購読のおすすめ

本誌の購読は、年間予約が便利です。本誌は**一部定価二百二十円**で、一年間十二冊は二千六百四十円となりますが、予約購読をなさいますと、**二千四百円**となります。送料は当方で負担いたします。

お申し込みは、本誌はさみ込みの振替用紙に必要事項をご記入のうえ、郵便局で手続していただくか、現金書留で代金をお送りください。その際、必ず何号からの申し込みかを明記してください。

〈宛先〉〒150　東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
岸記念体育会館内
日本バドミントン協会
バドミントン界編集部

■本誌専用合本ファイル発売中＝一冊四〇〇円

本誌は読みすての雑誌ではありません。ずっと保存しておくことによってバドミントンの百科辞典にもなり、大切な資料となるものです。

このたび専用の合本ファイルを作成、お取り次ぎいたします。このファイルは、本誌に穴をあけることなく、紐も不要で、一年分十二冊を簡単に綴じることのできるものです。色は濃紺で背と表紙に「**バドミントン界**」と金文字入りです。

ご希望の方は一冊定価四〇〇円と、左記の送料を現金書留でバド界編集部あてお申し込みください。

〔ファイル送料（全国共通）〕

一冊＝150円、三冊まで350円、四冊まで400円、11冊まで450円、15冊まで550円、20冊まで600円、25冊まで700円、26冊以上一冊増すごとに30円増。（予約受付時は地区別で送料が異なりましたが、事務簡略化のため全国共通といたします）

編集室から

○…今月号は、写真を多く掲載したため、いつもより4ページふやしました。もっとふやしたいのですが、郵送料などとのかねあいもあって、4ページが限度のようです。

○…今月のトップは、去る5月にバンコックで行なわれた国際招待競技会のもようです。

インドネシアと中国がついに対決したわけですが、ハルトノは参加しませんでした。

中国のほうは第一人者の湯仙虎が出場、さすがにシングルスでは圧倒的な強さを見せつけたようです。

女子も陳玉娘が楽勝だったようです。

○…アジア競技大会もまもなく開催されますが、日本選手団が決定しましたので、発表いたします。選考会では貫録をみせた小島選手は、仕事等の都合で出場できず残念ですが、飯野・土田の両選手には大いに腕をみがくチャンスのようです。健闘を祈りましょう。

○…各地でママさん大会の声が聞かれるようになりましたが、京都でも盛大に開かれました。今後は各地区相互の連絡を密にして、全国的規模へ輪を広げたいものです。そのために、本誌をどしどしご利用下さい。ご意見や、ご連絡を〝読者と編集者〟あてにお送り下さい。

○…デンマークオープンの写真はいかがですか。スペンド・プリやリーン・コーペンが地元の期待をになって奮闘したようすが伝わるかと思います。

○…バドミントン競技は、非常に激しい動きと、瞬間的な方向転換が必要なため、アキレス腱断裂という事故があとを絶ちません。つい先日の全日本実業団選手権でも、神奈川県庁の横尾選手が左足のアキレス腱を切ってしまいました。ケガの性格上復帰にはかなりの時間を要するため、何とか防ぐ手だてはないものかというのは、すべての人に共通した望みでしょう。

そこで、早大体育講師の関一誠氏に、貴重な資料を提供していただきました。

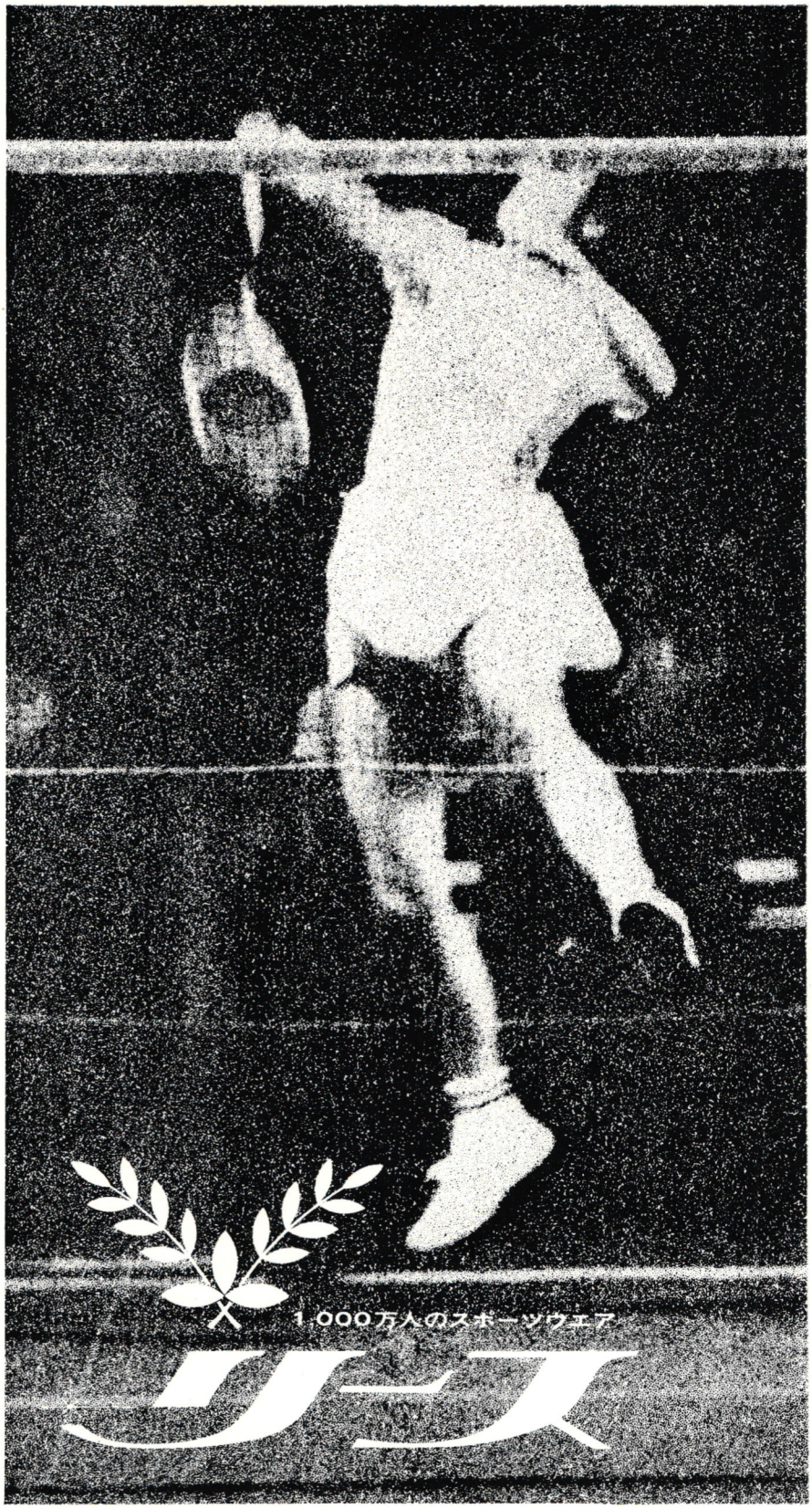
○…先日、皆様にお願いしましたアンケートと読者のご紹介は編集部の予想をはるかに上回る応募をいただきました。ありがとうございました。

○…次号はインターハイの結果と中国遠征に関するニュースを特集する予定です。中国には読売新聞の小林範夫記者が同行しましたのでお楽しみに。

【バドミントン界】第58号
昭和49年7月25日　印刷
昭和49年8月1日　発行
編集兼発行人　秦　浩
発行所　東京都渋谷区神南一の一の一
岸記念体育館内
日本バドミントン協会
電話　四六七・三一一一（内線）二五一
四六七・七〇九五（直通）
郵便番号・一五〇
振替口座・東京三二一九三
印刷所　東京都豊島区南大塚二ノ二九
明宏印刷株式会社
定価　一部二百二十円

©無断転載を禁ず

この一瞬!!



あなたはひかる――はげしい動き、ふき出す汗、すべての条件を
プレイヤー本位に満たすカワサキの〝リース〟はあなたのウエアです。

1,000万人のスポーツウエア

リース

K TOKYO

河崎ラケット工業株式会社
東京都台東区台東2-28-5 電話(831)-8841・0453

月刊「バドミントン界」第58号
昭和四十九年八月一日発行
昭和四十四年十二月二十三日　第三種郵便物認可
（毎月一回一日発行）
発行所
東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
岸記念体育会館内
日本バドミントン協会
定価二百二十円



国籍は世界。ヨネックス。

ヨネヤマが
社名変更しました。

世界の一流プレイヤーに使われ、世界のコートで熱い視線を浴びてきたヨネヤマが、名前を変えました。いま、こころも新たにヨネックス。世界のレベルを決めるブランドに、ふさわしい名前です。グローバルな響きです。バドミントンを科学の目でとらえるヨネヤマの、力強い変身。ヨネックス。この5文字が、ことばの違いを越え、国籍を越えて、ひとびとの心をひとつに結びます。すでにもう、世界のひとたちはかってのヨネヤマをヨネックスと、そう呼びはじめました。さあ、あなたも。

No.9000
ハイステンレス
￥4,800(フレーム・ケース付)

YONEX